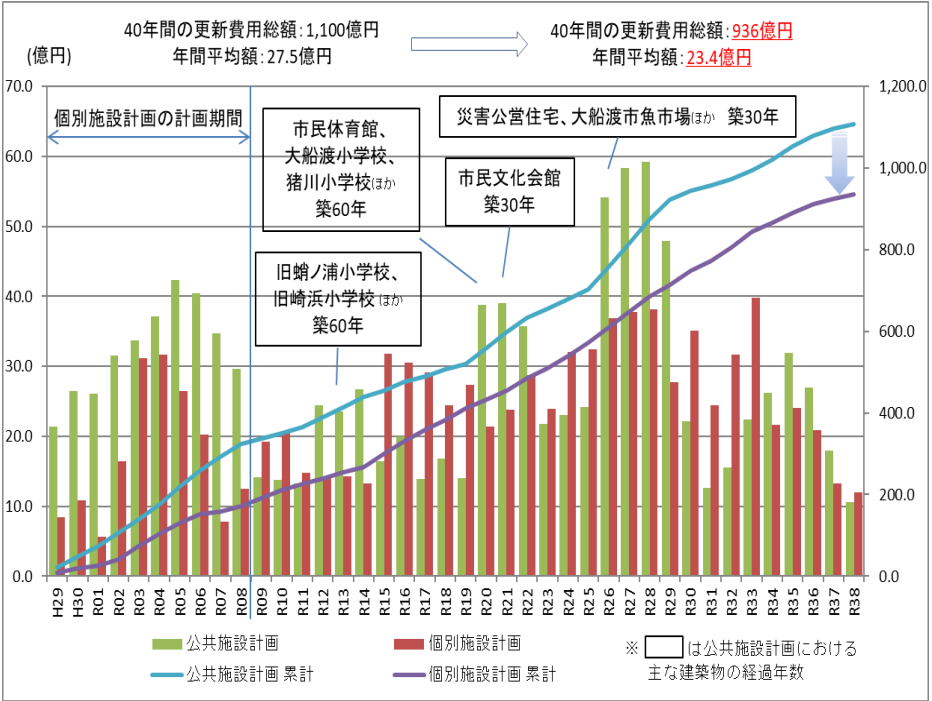
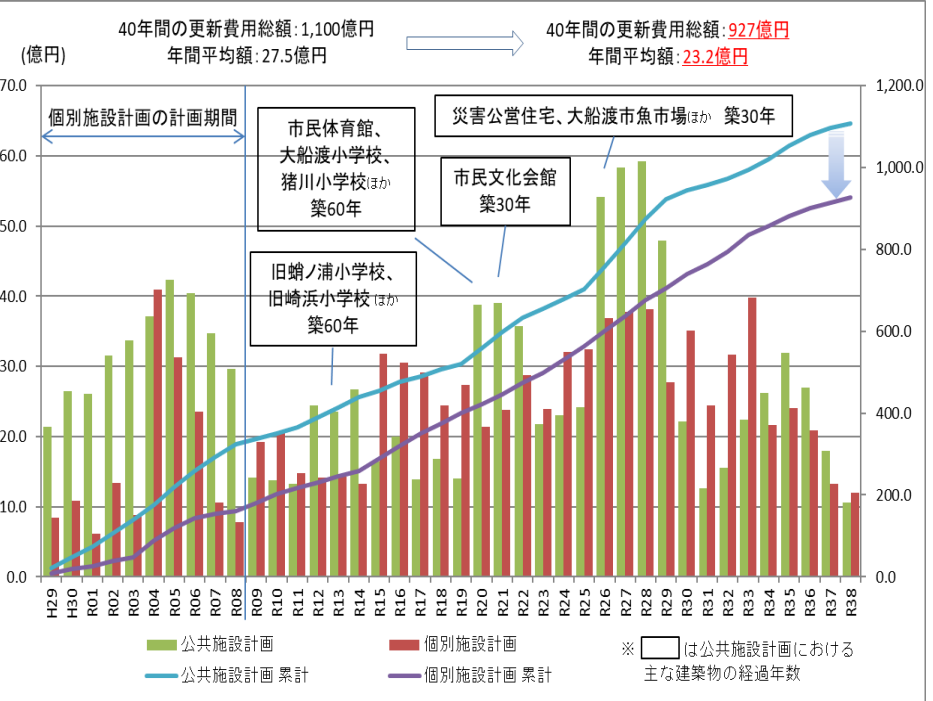


大船渡市公共施設等個別施設計画 新旧対照表

頁	改訂前	改訂後
1	<p>1-1 【背景・目的】 ～略～</p> <p>急速な高齢化の進行や生産年齢人口の減少が見込まれる中においては、国、地方ともに財政状況は厳しさを増し、増加する社会保障関係費を支えるため、投資的経費はますます減少していくことが考えられます。したがって、公共施設等の数や規模を現状のまま維持することは非常に難しいばかりでなく、これからの世代にかかる負担を今のうちから減らしていくためにも、可能な限り対策を講ずる必要があります。</p> <p>～略～</p>	<p>1-1 【背景・目的】 ～略～</p> <p>急速な高齢化の進行や生産年齢人口の減少が見込まれる中においては、国、地方ともに財政状況は厳しさを増し、増加する社会保障関係費を支えるため、投資的経費はますます減少していくことが考えられます。したがって、公共施設等の数や規模を現状のまま維持することは非常に難しいばかりでなく、これからの世代にかかる負担を今のうちから減らしていくためにも、可能な限り<u>早期</u>に対策を講ずる必要があります。</p> <p>～略～</p>
3	<p>1-5 【推進体制】</p> <p>個別施設計画に定める取組を効率的かつ効果的に推進するため、公共施設マネジメント関係課からなる公共施設マネジメント推進会議（<u>仮称</u>）を<u>設置し</u>、庁内の連携・協力体制の下、計画の進捗管理などのマネジメントを行っていきます。</p> <p>～略～</p>	<p>1-5 【推進体制】</p> <p>個別施設計画に定める取組を効率的かつ効果的に推進するため、公共施設マネジメント関係課からなる公共施設マネジメント推進会議<u>により</u>、庁内の連携・協力体制の下、計画の進捗管理などのマネジメントを行っていきます。</p> <p>～略～</p>

頁	改訂前	改訂後
9	<p>4-2 【公共建築物類型ごとの評価】 (1) 今後40年間における整備費用の推移 ～略～</p> <p>〔図3 全体の費用の比較（事業費ベース）〕</p>  <p>40年間の更新費用総額: 1,100億円 年間平均額: 27.5億円</p> <p>40年間の更新費用総額: 936億円 年間平均額: 23.4億円</p> <p>個別施設計画の計画期間</p> <p>市民体育館、大船渡小学校、猪川小学校(ほか) 築60年</p> <p>市民文化会館 築30年</p> <p>災害公営住宅、大船渡市魚市場(ほか) 築30年</p> <p>旧蛸ノ浦小学校、旧崎浜小学校(ほか) 築60年</p> <p>公共施設計画 個別施設計画 ※ は公共施設計画における主な建築物の経過年数</p> <p>公共施設計画累計 個別施設計画累計</p> <p>～略～</p>	<p>4-2 【公共建築物類型ごとの評価】 (1) 今後40年間における整備費用の推移 ～略～</p> <p>〔図3 全体の費用の比較（事業費ベース）〕</p>  <p>40年間の更新費用総額: 1,100億円 年間平均額: 27.5億円</p> <p>40年間の更新費用総額: 927億円 年間平均額: 23.2億円</p> <p>個別施設計画の計画期間</p> <p>市民体育館、大船渡小学校、猪川小学校(ほか) 築60年</p> <p>市民文化会館 築30年</p> <p>災害公営住宅、大船渡市魚市場(ほか) 築30年</p> <p>旧蛸ノ浦小学校、旧崎浜小学校(ほか) 築60年</p> <p>公共施設計画 個別施設計画 ※ は公共施設計画における主な建築物の経過年数</p> <p>公共施設計画累計 個別施設計画累計</p> <p>～略～</p>

10 (2) 計画期間における事業費及び面積の増減
～略～

[表2 計画期間における事業費及び面積の増減]

施設類型 ^{※1}	事業費(千円)			保有面積(m ²)		
	(公共施設計画)	(個別施設計画)	増減	基準 ^{※2}	(個別施設計画)	増減
	試算ソフト	計画登載			R08見込	
市民文化系施設	2,647,198	1,492,539	△1,154,659	23,240	23,882	642
社会教育系施設	759,081	165,933	△593,148	4,869	4,379	△490
スポーツ・レクリエーション系施設	2,314,508	655,993	△1,658,515	16,486	16,405	△81
産業系施設	947,275	447,053	△500,222	27,504	26,195	△1,309
学校教育系施設	12,615,050	6,730,708	△5,884,342	98,604	95,347	△3,257
子育て支援施設	377,110	54,532	△322,578	4,827	3,122	△1,705
保健・福祉施設	1,053,620	553,824	△499,796	5,109	4,207	△902
医療施設	86,000	55,265	△30,735	1,162	1,162	0
行政系施設(庁舎等)	1,948,393	475,000	△1,473,393	8,526	8,526	0
行政系施設(消防・防災施設)	1,136,833	535,327	△601,505	9,056	7,263	△1,793
公営住宅	4,105,978	313,041	△3,792,937	61,303	56,969	△4,334
その他施設	879,638	260,169	△619,469	5,681	2,625	△3,056
公園施設	7,224	227,984	220,760	424	600	176
合計	28,877,908	11,967,368	△16,910,540	266,791	250,682	△16,109

※1 上下水道施設などインフラ資産を除く公共建築物

※2 防災観光交流センター完成後の保有量

[表3 2軸分析の分類ごとの事業費及び面積]

区分 ^{※1}	施設数	事業費(千円)			保有面積(m ²)			主な施設等
		(公共施設計画)	(個別施設計画)	増減	基準 ^{※2}	(個別施設計画)	増減	
試算ソフト	計画登載	R08見込						
I 現状維持	283	8,718,829	1,718,170	△7,000,659	144,587	145,425	838	地区公民館機能改善ほか
II 有効活用	2	0	174,636	174,636	2,311	2,311	0	旧越喜来小学校
III サービス維持	58	6,732,553	9,058,146	2,325,593	46,149	47,178	1,029	第一中学校、大船渡中学校
V 廃止	61	4,941,383	969,958	△3,971,425	17,976	0	△17,976	旧大船渡消防署庁舎ほか
小計	404	20,392,765	11,920,910	△8,471,855	211,023	194,914	△16,109	
IV 方針検討	75	8,485,143	46,458	△8,438,685	55,768	55,768	0	学校施設統廃合ほか
合計	479	28,877,908	11,967,368	△16,910,540	266,791	250,682	△16,109	

※1 上下水道施設などインフラ資産を除く公共建築物

※2 防災観光交流センター完成後の保有量

(2) 計画期間における事業費及び面積の増減
～略～

[表2 計画期間における事業費及び面積の増減]

施設類型 ^{※1}	事業費(千円)			保有面積(m ²)		
	(公共施設計画)	(個別施設計画)	増減	基準 ^{※2}	(個別施設計画)	増減
	試算ソフト	計画登載			R08見込	
市民文化系施設	2,647,198	1,644,483	△1,002,715	23,240	23,785	545
社会教育系施設	759,081	184,982	△574,099	4,869	4,510	△359
スポーツ・レクリエーション系施設	2,314,508	474,869	△1,839,639	16,486	16,466	△20
産業系施設	947,275	532,233	△415,042	27,504	25,934	△1,570
学校教育系施設	12,615,050	5,834,812	△6,780,238	98,604	93,885	△4,719
子育て支援施設	377,110	53,098	△324,012	4,827	3,122	△1,705
保健・福祉施設	1,053,620	512,120	△541,500	5,109	4,207	△902
医療施設	86,000	58,434	△27,566	1,162	1,162	0
行政系施設(庁舎等)	1,948,393	504,000	△1,444,393	8,526	8,624	98
行政系施設(消防・防災施設)	1,136,833	357,999	△778,834	9,056	7,198	△1,858
公営住宅	4,105,978	317,822	△3,788,156	61,303	56,963	△4,340
その他施設	879,638	345,009	△534,629	5,681	2,625	△3,056
公園施設	7,224	204,902	197,678	424	525	101
合計	28,877,908	11,024,763	△17,853,145	266,791	249,006	△17,785

※1 上下水道施設などインフラ資産を除く公共建築物

※2 防災観光交流センター完成後の保有量

[表3 2軸分析の分類ごとの事業費及び面積]

区分 ^{※1}	施設数	事業費(千円)			保有面積(m ²)			主な施設等
		(公共施設計画)	(個別施設計画)	増減	基準 ^{※2}	(個別施設計画)	増減	
試算ソフト	計画登載	R08見込						
I 現状維持	293	8,718,829	1,755,130	△6,963,699	144,587	146,556	1,969	地区公民館機能改善ほか
II 有効活用	4	0	322,548	322,548	2,311	3,070	759	旧越喜来小学校、漁村センター
III サービス維持	44	6,732,553	7,734,596	1,002,043	46,149	44,385	△1,764	第一中学校、大船渡中学校
V 廃止	64	4,941,383	1,162,692	△3,778,691	17,976	0	△17,976	旧大船渡消防署庁舎ほか
小計	405	20,392,765	10,974,966	△9,417,799	211,023	194,011	△17,012	
IV 方針検討	74	8,485,143	49,797	△8,435,346	55,768	54,995	△773	学校施設統廃合ほか
合計	479	28,877,908	11,024,763	△17,853,145	266,791	249,006	△17,785	

※1 上下水道施設などインフラ資産を除く公共建築物

※2 防災観光交流センター完成後の保有量

頁	改訂前										改訂後																																					
14	<p>表3より、事業費については、調整の結果、66億円の削減目標に対し、約85億円の削減(「IV方針検討」を除く)となり、保有面積については、15,950㎡の削減目標に対し、16,109㎡の削減となりました。</p> <p>～略～</p> <p>(1) 市民文化系施設</p>										<p>表3より、事業費については、調整の結果、66億円の削減目標に対し、約94億円の削減(「IV方針検討」を除く)となり、保有面積については、15,950㎡の削減目標に対し、17,012㎡の削減となりました。</p> <p>～略～</p> <p>(1) 市民文化系施設</p>																																					
	<table border="1"> <tr> <th>カメラホール</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> </tr> <tr> <td></td> <td>H11</td> <td>SRC</td> <td>1,222㎡</td> <td>新</td> </tr> </table>					カメラホール	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準		H11	SRC	1,222㎡	新	<table border="1"> <tr> <th>方針</th> <th>I 現状維持 (機能改善)</th> </tr> <tr> <td>H29～R03</td> <td>R04～R08</td> </tr> </table>					方針	I 現状維持 (機能改善)	H29～R03	R04～R08	<table border="1"> <tr> <th>カメラホール</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> </tr> <tr> <td></td> <td>H11</td> <td>SRC</td> <td>1,222㎡</td> <td>新</td> </tr> </table>					カメラホール	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準		H11	SRC	1,222㎡	新	<table border="1"> <tr> <th>方針</th> <th>I 現状維持 (機能改善)</th> </tr> <tr> <td>H29～R03</td> <td>R04～R08</td> </tr> </table>					方針	I 現状維持 (機能改善)	H29～R03	R04～R08
	カメラホール	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準																																											
		H11	SRC	1,222㎡	新																																											
	方針	I 現状維持 (機能改善)																																														
	H29～R03	R04～R08																																														
カメラホール	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準																																												
	H11	SRC	1,222㎡	新																																												
方針	I 現状維持 (機能改善)																																															
H29～R03	R04～R08																																															
<p>ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。</p>					<p>空調設置 照明LED化 (32百万円)</p>					<p>ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。</p>					<p>空調設置 (済) トイレ改修 照明LED化 (26百万円)</p>																																	
<table border="1"> <tr> <th>大船渡地区公民館</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> </tr> <tr> <td></td> <td>H5</td> <td>S</td> <td>1,011㎡</td> <td>新</td> </tr> </table>					大船渡地区公民館	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準		H5	S	1,011㎡	新	<table border="1"> <tr> <th>方針</th> <th>I 現状維持 (機能改善)</th> </tr> <tr> <td>H29～R03</td> <td>R04～R08</td> </tr> </table>					方針	I 現状維持 (機能改善)	H29～R03	R04～R08	<table border="1"> <tr> <th>大船渡地区公民館</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> </tr> <tr> <td></td> <td>H5</td> <td>S</td> <td>1,011㎡</td> <td>新</td> </tr> </table>					大船渡地区公民館	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準		H5	S	1,011㎡	新	<table border="1"> <tr> <th>方針</th> <th>I 現状維持 (機能改善)</th> </tr> <tr> <td>H29～R03</td> <td>R04～R08</td> </tr> </table>					方針	I 現状維持 (機能改善)	H29～R03	R04～R08	
大船渡地区公民館	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準																																												
	H5	S	1,011㎡	新																																												
方針	I 現状維持 (機能改善)																																															
H29～R03	R04～R08																																															
大船渡地区公民館	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準																																												
	H5	S	1,011㎡	新																																												
方針	I 現状維持 (機能改善)																																															
H29～R03	R04～R08																																															
<p>ソフト 地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。</p>					<p>空調設置 照明LED化 (済)</p>					<p>ソフト 地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。</p>					<p>空調設置 (済)</p>																																	
<p>ハード 冷房設備設置、照明LED化による機能改善を図る。また、屋根改修による老朽化対策を行う。</p>					<p>2階トイレ設置 (済) (30百万円)</p>					<p>ハード 冷房設備設置、照明LED化による機能改善を図る。また、屋根改修による老朽化対策を行う。</p>					<p>2階トイレ設置 (済) 屋根改修 照明LED化 (32百万円)</p>																																	
No.3 [略]										No.3 [略]																																						
<table border="1"> <tr> <th>漁村センター</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> </tr> <tr> <td></td> <td>S57</td> <td>RC</td> <td>585㎡</td> <td>新</td> </tr> </table>					漁村センター	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準		S57	RC	585㎡	新	<table border="1"> <tr> <th>方針</th> <th>IV方針検討 (現状維持)</th> </tr> <tr> <td>H29～R03</td> <td>R04～R08</td> </tr> </table>					方針	IV方針検討 (現状維持)	H29～R03	R04～R08	<table border="1"> <tr> <th>漁村センター</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> </tr> <tr> <td></td> <td>S57</td> <td>RC</td> <td>585㎡</td> <td>新</td> </tr> </table>					漁村センター	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準		S57	RC	585㎡	新	<table border="1"> <tr> <th>方針</th> <th>II有効活用 (複合化)</th> </tr> <tr> <td>H29～R03</td> <td>R04～R08</td> </tr> </table>					方針	II有効活用 (複合化)	H29～R03	R04～R08	
漁村センター	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準																																												
	S57	RC	585㎡	新																																												
方針	IV方針検討 (現状維持)																																															
H29～R03	R04～R08																																															
漁村センター	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準																																												
	S57	RC	585㎡	新																																												
方針	II有効活用 (複合化)																																															
H29～R03	R04～R08																																															
<p>ソフト 集会施設としての機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。</p>					<p>＝</p>					<p>ソフト 集会施設としての機能を維持しつつ、一部防災学習館として使用する。</p>					<p>基本計画(済) 詳細設計(済) 施設改修等 (済)</p>																																	
<p>ハード 用途廃止後の取扱いが決定するまで現状を維持する。</p>					<p>＝</p>					<p>ハード 令和3年度に防災学習館として使用するため、施設の一部を改修済み。</p>					<p>(56百万円)</p>																																	
No.5～No.6 [略]										No.5～No.6 [略]																																						

頁	改訂前										改訂後												
15	7	猪川地区公民館	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)		443 ㎡	RC	443 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	冷房設備設置、照明LED化による機能改善を図る。	空調設置 照明LED化 (27百万円)	-		
			ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	冷房設備設置、照明LED化による機能改善を図る。																	
	8	猪川地区公民館 (ホール)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲ サービス維持 (長寿命化)		S55	S	467 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	照明LED化による機能改善、屋根改修による長寿命化を図る。	照明LED化 (No.7に含む)	屋根改修 (24百万円)		
			ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	照明LED化による機能改善、屋根改修による長寿命化を図る。																	
	No.9 [略]																						
	15	10	日頃市地区公民館	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)		S62	W	341 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	冷房設備設置、照明LED化による機能改善を図る。	空調設置 (10百万円)	照明LED化 (2百万円)	
				ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	冷房設備設置、照明LED化による機能改善を図る。																
		11	綾里地区コミュニティ施設	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)		H22	S	933 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	空調設備設置による機能改善等を行う。	空調設置 (30百万円)	外壁改修 (15百万円)	
				ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	空調設備設置による機能改善等を行う。																
		No.12 [略]																					
		13	吉浜地区拠点センター	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)		H6	S	977 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	空調設置、トイレの洋式化、照明LED化等による機能改善を図る。	空調設置 雨漏り修繕 (22百万円)	トイレ改修 照明LED化 (18百万円)	
				ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	空調設置、トイレの洋式化、照明LED化等による機能改善を図る。																
13		吉浜地区拠点センター	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)		H6	S	880 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	空調設置、トイレの洋式化、照明LED化等による機能改善を図る。	空調設置 (済) (21百万円)	トイレ改修 照明LED化 (17百万円)		
			ソフト	地域住民の活動拠点として、今後も機能を維持する。	ハード	空調設置、トイレの洋式化、照明LED化等による機能改善を図る。																	

頁	改訂前										改訂後																		
17	No.14～No.38 [略]										No.14～No.38 [略]																		
	39	市民文化会館		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)			ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	ハード 計画的な修繕や設備更新等に取り組むとともに、長期的、総合的に施設の維持管理を図る。	外壁修繕 空調設備更新 音響設備更新 (334百万円)	空調設備更新 音響設備更新 舞台設備更新 (840百万円)	市民文化会館		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)			ソフト サービスの工夫により利用促進を図りつつ、令和6年度からの指定管理者制度の導入に向けた検討を進める。	ハード 計画的な修繕や設備更新等に取り組むとともに、長期的、総合的に施設の維持管理を図る。	外壁修繕(済) 空調設備更新(済) 音響設備更新(済) (135百万円)	空調設備更新 音響設備更新 舞台設備更新 (1,190百万円)
H20		RC	7,875㎡	新	H29～R03	R04～R08	H20	RC	7,875㎡	新	H29～R03					R04～R08													
20	(2) 社会教育系施設										(2) 社会教育系施設																		
	1	図書館		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)			ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	ハード 計画的な修繕や設備更新等に取り組むとともに、長期的、総合的に施設の維持管理を図る。	外壁修繕 空調設備更新 音響設備更新 (1No.39に含む)	空調設備更新 音響設備更新 舞台設備更新 (1No.39に含む)	図書館		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)			ソフト 令和4年度から指定管理者制度を導入しており、引き続き効率的な運営を図る。	ハード 計画的な修繕や設備更新等に取り組むとともに、長期的、総合的に施設の維持管理を図る。	外壁修繕(済) 空調設備更新(済) 音響設備更新(済) (1No.39に含む)	空調設備更新 音響設備更新 舞台設備更新 (1No.39に含む)
		H20	RC	1,415㎡	新	H29～R03	R04～R08	H20	RC	1,415㎡	新					H29～R03	R04～R08												
	2	博物館		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅰ現状維持 (機能改善)			ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	ハード 予防保全的な維持管理を進めながら、施設の長寿命化を図る。	空調設置 照明LED化(済) エレベーター改修(済) (76百万円)	館改修設計 常設展示改修館 改修 展示改修設計 (80百万円)	博物館		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅰ現状維持 (機能改善)			ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	ハード 予防保全的な維持管理を進めながら、施設の長寿命化を図る。	空調設置(済) 照明LED化(済) エレベーター改修(済) (79百万円)	館改修設計 常設展示改修館 改修 展示改修設計 (80百万円)
S57		RC	2,058㎡	新	H29～R03	R04～R08	S57	RC	2,058㎡	新	H29～R03					R04～R08													
No.3～No.6 [略]										No.3～No.6 [略]																			
7	綾里倉庫(旧綾里地域振興出張所)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (機能移転)			ソフト 用途変更する施設に機能(収蔵スペース)を移転、集約する。	ハード 老朽化が進んでいることから、施設を解体する方向で検討を進める。	-	-	綾里倉庫(旧綾里地域振興出張所)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (機能移転)			ソフト 用途変更する施設に機能(収蔵スペース)を移転、集約する。	ハード 老朽化が進んでいることから、施設を解体する方向で検討を進める。	-	-	
	S47	RC	33㎡	旧	H29～R03	R04～R08	S47	W	33㎡	旧					H29～R03	R04～R08													

頁	改訂前										改訂後										
8	吉浜倉庫 (旧吉浜地区公民館) (整理室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (機能移転)													
	S49	RC	359㎡	旧	H29~R03	R04~R08															
ソフト	用途変更する施設に機能 (収納スペース) を移転、集約する。																				
ハード	老朽化が進んでいることから、施設を解体する。						解体 (100万円)														
(3) スポーツ・レクリエーション系施設 No.1~No.3 [略]											(3) スポーツ・レクリエーション系施設 No.1~No.3 [略]										
4	市民体育館		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)													
	S53	SRC	3,878㎡	旧	H29~R03	R04~R08															
ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。						外壁修繕 (済) (120万円)			屋根修繕 エレベーター設置 (1320万円)											
ハード	屋根、外壁等の大規模改修により、長寿命化を図るとともに、利用者のニーズに対応した機能充実を図る。									空調設備改修 屋根修繕 (1440万円)											
5	市営球場		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅳ方針検討 (現状維持)													
	S39	RC	㎡	旧	H29~R03	R04~R08															
ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。						観客席等改修 (済)			-											
ハード	平成29、30年度に施設の一部を修繕した。当面の間、現状のサービスを維持しつつ、施設の再整備について多角的に検討する。						スコアボード改修 (済)			-											
							安全対策 (済) (400万円)														
6	テニスコート (更衣室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)													
	S60	S	64㎡	新	H29~R03	R04~R08															
ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。																				
ハード	テニスコートの拡張に対応し、計画的な維持管理に取り組む。						=			=											
No.7 [略]											No.7 [略]										

頁	改訂前								改訂後													
23	8	田中島グラウンド (倉庫)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		8	田中島グラウンド (倉庫)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			
		S62	軽量 鉄骨	15 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	S62	軽量 鉄骨	15 ㎡		新	H29~R03	R04~R08								
		ソフト	グラウンドの附属施設として、今後も機能を維持する。							-		-	ハード	利用者のニーズの高いテニスコートへの転用に対応し、計画的な維持管理に取り組む。								
	No.9 [略]											No.9 [略]										
	10	赤崎グラウンド (クラブハウス)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		10	赤崎グラウンド (クラブハウス)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			
		H30	S	175 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	H30	S	175 ㎡		新	H29~R03	R04~R08								
		ソフト	利用者のニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							-		-	ハード	計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組む。								
	No.11 [略]											No.11 [略]										
	12	三陸体育館		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (機能改善)		12	三陸体育館		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (機能改善)			
		S50	RC	992 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08	S50	RC	992 ㎡		旧	H29~R03	R04~R08								
		ソフト	利用者のニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。							-		耐震診断 耐震改修 (195百万円)	ハード	機能確保のため、耐震診断等を実施し、スポーツ施設として施設の維持に努める。								
	13	三陸総合運動公園 (屋外トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (機能改善)		13	三陸総合運動公園 (屋外トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (機能改善)			
H3		CB	㎡	新	H29~R03	R04~R08	H3	CB	㎡	新		H29~R03	R04~R08									
ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。							トイレ改修 (40百万円)	-		ハード	多目的運動場であり、今後長年にわたる利用が見込めることから、利便性向上のため、トイレを水洗式に更新する。									
No.11 [略]											No.11 [略]											

頁	改訂前										改訂後									
	B&G海洋センター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		B&G海洋センター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			
25	14		H2	RC	2,704 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		H2		RC	2,704 ㎡	新	H29~R03	R04~R08				
	ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。					設備更新 (済) 照明LED化 <u>(6百万円)</u> トイレ改修 <u>(6百万円)</u>	プール大規模 改修 <u>(44百万円)</u>		ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。					設備更新 (済) 照明LED化 <u>(済)</u>	-			
	ハード	スポーツ・レクリエーション活動の拠点の一つであることから、今後も必要な設備更新に計画的に取り組む。								ハード	スポーツ・レクリエーション活動の拠点の一つであることから、今後も必要な設備更新に計画的に取り組む。 <u>なお、プールについては解体に向けた取組を進める。</u>					トイレ改修 <u>(済)</u> <u>(10百万円)</u>				
	No.15~No.31 [略]																			
	32		千丸海岸トイレ (浄化槽)		不明	RC	㎡	旧	H29~R03	R04~R08		千丸海岸トイレ (浄化槽)		不明	RC	㎡	旧	H29~R03	R04~R08	
	ソフト	被災により既に用途を廃止している。					解体 <u>(2百万円)</u>	-		ソフト	被災により既に用途を廃止している。					解体(済) <u>(1百万円)</u>	-			
	ハード	被災した建物の浄化槽を撤去・解体する。								ハード	被災した建物の浄化槽を令和2年度に撤去・解体済み。									
	33		長崎海岸トイレ (浄化槽)		不明	RC	㎡	旧	H29~R03	R04~R08		長崎海岸トイレ (浄化槽)		不明	RC	㎡	旧	H29~R03	R04~R08	
	ソフト	被災により既に用途を廃止している。					解体 <u>(4百万円)</u>	-		ソフト	被災により既に用途を廃止している。					解体(済) <u>(1百万円)</u>	-			
	ハード	被災した建物の浄化槽を撤去・解体する。								ハード	被災した建物の浄化槽を令和3年度に撤去・解体済み。									
	No.34~No.38 [略]																			
	39		さんりく陶芸工房		H11	W	73 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		さんりく陶芸工房		H11	W	73 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	
ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。					-	-		ソフト	現在のサービスを当面維持する。					水道管布設 (済) <u>(1百万円)</u>	-				
ハード	計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組む。								ハード	施設の用途廃止や利用団体への払下げなど、廃止に向けて検討する。										
No.40~No.43 [略]																				

頁	改訂前										改訂後									
26	44	鹿の森公園（森林体験交流センター） （総合案内休養施設：遊You亭）		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 （長寿命化）		H29～R03	R04～R08	H29～R03	R04～R08	Ⅰ現状維持 （現状維持）					
		H4	W	698㎡	新															
		ソフト	収入の増加に向けて近隣施設等との連携強化に努める。						雨漏り修繕 外壁修繕 （6百万円）							客室内改装 （5百万円）				
		ハード	雨漏りや外壁修繕など、老朽化に対応した大規模改修を行う。																	
	45	鹿の森公園（森林体験交流センター） （コテージA）		H6	W	199㎡	新			Ⅲサービス維持 （長寿命化）		H29～R03	R04～R08	H29～R03	R04～R08	Ⅰ現状維持 （現状維持）				
		ソフト	収入の増加に向けて近隣施設等との連携強化に努める。								大規模改修 （5百万円）		-	-	-	-				
		ハード	雨漏りや外壁修繕など、老朽化に対応した大規模改修を行う。																	
	46	鹿の森公園（森林体験交流センター） （バンガローA）		H3	W	132㎡	新			Ⅲサービス維持 （長寿命化）		H29～R03	R04～R08	H29～R03	R04～R08	Ⅰ現状維持 （現状維持）				
		ソフト	収入の増加に向けて近隣施設等との連携強化に努める。								大規模改修 （5百万円）		-	-	-	-				
		ハード	雨漏りや外壁修繕など、老朽化に対応した大規模改修を行う。																	
No.47～No.60 [略]																				
(4) 産業系施設																				
No.1～No.14 [略]																				
31	15	総合交流ターミナル施設 （世界の楯館・基石）		H9	S	1,367㎡	新			Ⅲサービス維持 （長寿命化）		H29～R03	R04～R08	H29～R03	R04～R08	Ⅲサービス維持 （長寿命化）				
		ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。						屋根改修等 が 入温室整備等 （済） （78百万円）				-	-	-	-				
		ハード	老朽化対策のため屋根改修を行う。																	
	16	綾里地区生産物直売所		S62	W	261㎡	新			Ⅳ方針検討 （現状維持）		H29～R03	R04～R08	H29～R03	R04～R08	Ⅴ廃止 （除却）				
		ソフト	現在及び今後の利用状況を踏まえ、用途を廃止する。										-	-	-	-				
		ハード	用途廃止後の取扱いについて、存廃も含めて施設の在り方を地域と協議する。												解体 （30百万円）					
	No.47～No.60 [略]																			
	(4) 産業系施設																			
	No.1～No.14 [略]																			

頁	改訂前										改訂後									
17	三陸ふるさと物産センタ (体験施設)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)			看板改修(済) 照明LED化 (済) 空調設置等 (済) (30百万円)	設備更新 (1百万円)	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	看板改修(済) 照明LED化 (済) 空調設置等 (済) (29百万円)	設備更新 (18百万円)
	ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	H12	S	615 ㎡	新														
	ハード	長寿命化のため、各設備を更新する。																		
No.18 [略]																				
19	三陸蕃養センター (蕃養施設)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)			取水設備更新 (1百万円)	設備更新 (2百万円)	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	-	-	-	設備更新 (2百万円)
	ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	H28	W	75 ㎡	新														
	ハード	計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組む。																		
20	大船渡市魚市場		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (機能改善)			設備更新 (48百万円)	設備更新 (42百万円)	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	設備更新(済) (31百万円)	設備更新 (66百万円)
	ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	H26	RC	16,426 ㎡	新														
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。																		
No.21~No.23 [略]																				
24	大船渡市製氷施設 (製氷施設)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (機能改善)			設備更新 (31百万円)	設備更新 (18百万円)	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	設備更新(済) (15百万円)	設備更新 (39百万円)
	ソフト	地方卸売市場としての機能を維持するよう安全かつ衛生的な利用に努める。	H26	RC	282 ㎡	新														
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。																		
25	大船渡職業訓練センター		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			-	-	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	-	-	-	トイレ改修 照明LED化 (6百万円)
	ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。	S63	W	328 ㎡	新														
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。																		

頁	改訂前										改訂後														
26	大船渡職業訓練センター (増築棟)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			-	-													
			H27	S	420 ㎡	新	H29~R03		R04~R08																
	ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。																							
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。																							
27	勤労青少年ホーム		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)			-	-													
			S47	RC	609 ㎡	旧	H29~R03		R04~R08																
	ソフト	余暇活動の多様化や若年者の意識が変化しており、施設としての一定の役割を果たしたことから、用途を廃止する。																							
	ハード	新耐震基準を満たしていないことから、建物を解体する。																							
28	大船渡市働く婦人の家		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	III サービス維持 (長寿命化)			-	-													
			H3	S	801 ㎡	新	H29~R03		R04~R08																
	ソフト	利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。																							
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。																							
No.29~No.30 [略]													No.29~No.30 [略]												
(5) 学校教育系施設													(5) 学校教育系施設												
No.1~No.2 [略]													No.1~No.2 [略]												
34	盛小学校 (倉庫)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	III サービス維持 (長寿命化)			-	-													
			S42	W	20㎡	旧	H29~R03		R04~R08																
	ソフト	予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。																							
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。																							
37	日頃市小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV 方針検討 (現状維持)			-	-													
			S55	RC	2,398 ㎡	旧	H29~R03		R04~R08																
	ソフト	地域との合意形成を図りながら、適正な学校施設の配置を目指す。																							
	ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。																							
34	盛小学校 (倉庫)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)			-	-													
			S42	W	20㎡	旧	H29~R03		R04~R08																
	ソフト	予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。																							
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。																							
37	日頃市小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV 方針検討 (現状維持)			-	-													
			S55	RC	2,398 ㎡	旧	H29~R03		R04~R08																
	ソフト	地域との合意形成を図りながら、適正な学校施設の配置を目指す。																							
	ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。																							

頁	改訂前										改訂後										
33	日頃市小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)			33	日頃市小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		
			S42	S	206 ㎡	旧		H29~R03 R04~R08						S42	S	206 ㎡	旧		H29~R03 R04~R08		
	ソフト	地域との合意形成を図りながら、適正な学校施設の配置を目指す。					上水道施設 引込 (No.32に含む)	-				ソフト	地域との合意形成を図りながら、適正な学校施設の配置を目指す。					上水道施設 引込(済) (No.32に含む)	-		
	ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。										ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。								
34	日頃市小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)			34	日頃市小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		
			H17	S	18 ㎡	新		H29~R03 R04~R08						H17	S	18 ㎡	新		H29~R03 R04~R08		
	ソフト	地域との合意形成を図りながら、適正な学校施設の配置を目指す。					上水道施設 引込 (No.32に含む)	-				ソフト	地域との合意形成を図りながら、適正な学校施設の配置を目指す。					上水道施設 引込(済) (No.32に含む)	-		
	ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。										ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。								
No.35~No.43 [略]											No.35~No.43 [略]										
38	綾里小学校 (屋内運動場)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)			44	綾里小学校 (屋内運動場)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)		
			S48	RC	795 ㎡	旧		H29~R03 R04~R08						S48	RC	795 ㎡	旧		H29~R03 R04~R08		
	ソフト	長寿命化に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。					屋根・床 改修 (8百万円)	-				ソフト	長寿命化に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。					屋根・床 改修(済) (6百万円)	-		
	ハード	老朽化に伴い、屋根及び床の改修を行う。										ハード	老朽化に伴い、令和2年度に屋根及び床の改修済み。								
No.45~No.57 [略]											No.45~No.57 [略]										
39	旧蛸ノ浦小学校 (付属建物、プール)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V廃止 (除却)			58	旧蛸ノ浦小学校 (付属建物、プール)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V廃止 (除却)		
			S49	W	108 ㎡	旧		H29~R03 R04~R08						S49	W	108 ㎡	旧		H29~R03 R04~R08		
	ソフト	小学校統合により、既に機能を移転している。					解体 (15百万円)	-				ソフト	小学校統合により、既に機能を移転している。					解体(済) (10百万円)	-		
	ハード	地域との合意形成や財源の確保を図りながら、建物を解体する。										ハード	地域との合意形成や財源の確保を図りながら、令和3年度に建物を解体済み。								
59	旧越喜来小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅱ有効活用 (用途転用)			59	旧越喜来小学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅱ有効活用 (用途転用)		
			S57	RC	1,692 ㎡	新		H29~R03 R04~R08						S57	RC	1,692 ㎡	新		H29~R03 R04~R08		
	ソフト	(仮称) 甫嶺復興交流推進センターとして活用					改修設計(済) 改修工事 (175百万円)	-				ソフト	甫嶺復興交流推進センターとして活用					改修設計(済) 改修工事(済) 自家発電設備 (済) (192百万円)	空調設備 屋根等改修 (51百万円)		
	ハード	(仮称) 甫嶺復興交流推進センターとして必要な改修工事を行う。										ハード	令和2年度に、甫嶺復興交流推進センターとして必要な改修工事済み。								

頁	改訂前										改訂後											
40	60	旧越喜来小学校 (屋内運動場)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅱ有効活用 (用途転用)		ソフト ハード	ソフト ハード	旧越喜来小学校 (屋内運動場)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅱ有効活用 (用途転用)		ソフト ハード	ソフト ハード
		S57	S	619 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	S57	S	619 ㎡				新	H29~R03	R04~R08						
	No.61 [略]										No.61 [略]											
	62	第一中学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		ソフト ハード	ソフト ハード	第一中学校 (校舎)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		ソフト ハード	ソフト ハード
		S37	RC	5,239 ㎡	Ⅰ	H29~R03	R04~R08	S37	RC	5,239 ㎡				Ⅰ	H29~R03	R04~R08						
	No.65~No.74 [略]										No.65~No.74 [略]											
	63	第一中学校 (屋内運動場)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		ソフト ハード	ソフト ハード	第一中学校 (屋内運動場)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		ソフト ハード	ソフト ハード
		S39	S	1,033 ㎡	Ⅰ	H29~R03	R04~R08	S39	S	1,033 ㎡				Ⅰ	H29~R03	R04~R08						
	64	第一中学校 (付属建物、プール)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅴ廃止 (除却)		ソフト ハード	ソフト ハード	第一中学校 (付属建物、プール)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅴ廃止 (除却)		ソフト ハード	ソフト ハード
		S54	W	192 ㎡	Ⅰ	H29~R03	R04~R08	S54	W	192 ㎡				Ⅰ	H29~R03	R04~R08						
75	赤崎中学校 (校舎)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)		ソフト ハード	ソフト ハード	東朋中学校 (校舎)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)		ソフト ハード	ソフト ハード	
	H29	RC	3,556 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29	RC	3,556 ㎡				新	H29~R03	R04~R08							

60
ソフト (仮称) 甬嶺復興交流推進センターとして活用
ハード (仮称) 甬嶺復興交流推進センターとして必要な改修工
改修設計(済)
改修工事 (No.591に含む) =

60
ソフト 甬嶺復興交流推進センターとして活用
ハード 令和2年度に、甬嶺復興交流推進センターとして必要な
改修工事済み。
改修設計(済)
改修工事(済) 屋根等改修 (23百万円)
(No.591に含む)

62
ソフト 建て替え後は、予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設
の配置を目指す。
ハード 老朽化に伴い、建て替えを行う。
基本設計
実施設計 建て替え工事 (1,591百万円)
建て替え工事 (1,748百万円)

62
ソフト 建て替え後は、予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設
の配置を目指す。
ハード 老朽化に伴い、建て替えを行う。
基本設計(済)
実施設計(済) 建て替え工事 (2,735百万円)
建て替え工事 (124百万円)

63
ソフト 建て替え後は、予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設
の配置を目指す。
ハード 老朽化に伴い、建て替えを行う。
建て替え工事 (356百万円) 建て替え工事 (356百万円)

63
ソフト 建て替え後は、予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設
の配置を目指す。
ハード 老朽化に伴い、建て替えを行う。
建て替え工事 (No.62に含む) 建て替え工事 (No.62に含む)

64
ソフト 校舎等の建て替えの際に用途を廃止する。
ハード 老朽化に伴い、建て替えを行う。
解体 (369百万円)

64
ソフト 校舎等の建て替えの際に用途を廃止する。
ハード 老朽化に伴い、建て替えを行う。
解体 (600百万円)

75
ソフト 予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。
ハード 必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。

75
ソフト 予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。
ハード 必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。

頁	改訂前								改訂後								
	施設名	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		施設名	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
76	赤崎中学校 (屋内運動場)	H29	RC	1,412 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		東朋中学校 (屋内運動場)	H29	RC	1,412 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。							-	-	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。					
77	赤崎中学校 (クラブ室)	H29	RC	141 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		東朋中学校 (クラブ室)	H29	RC	141 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。							-	-	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。					
78	赤崎中学校 (防災備蓄倉庫)	H29	RC	29 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		東朋中学校 (防災備蓄倉庫)	H29	RC	29 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。							-	-	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。					
79	赤崎中学校 (部室)	H29	RC	21 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		東朋中学校 (部室)	H29	RC	21 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。							-	-	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。					
80	赤崎中学校 (武道場)	H29	RC	381 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		東朋中学校 (武道場)	H29	RC	381 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。							-	-	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。					

頁	改訂前								改訂後												
	施設名 (部室)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		施設名 (部室)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)						
42	81	赤崎中学校 (部室)	H29	W	27 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。 ハード 必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。	-	-	東朋中学校 (部室)	H29	W	27 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 予防保全に取り組みつつ、適正な学校施設の配置を目指す。 ハード 必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。	-	-
			ソフト	ハード	ソフト	ハード															
	82	日頃市中学校 (校舎)	H1	RC	2,167 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。 ハード 統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。	-	-	旧日頃市中学校 (校舎)	H1	RC	2,167 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。 ハード 統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。	-	-
			ソフト	ハード	ソフト	ハード															
	83	日頃市中学校 (屋内運動場)	H5	S	1,330 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い、当面の間、第一中学校の附帯施設として位置付けるとともに、今後の利活用の在り方を検討する。 ハード 統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。	-	-	旧日頃市中学校 (屋内運動場)	H5	S	1,330 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い、当面の間、第一中学校の附帯施設として位置付けるとともに、今後の利活用の在り方を検討する。 ハード 統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。	-	-
			ソフト	ハード	ソフト	ハード															
	84	日頃市中学校 (プール附属室)	S48	W	20 ㎡	旧	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い日頃市小学校へ移管し、適正な学校施設の配置を目指す。 ハード 統合の方針が決定するまで現状を維持する。	-	-	旧日頃市中学校 (プール附属室)	S48	W	20 ㎡	旧	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い日頃市小学校へ移管し、適正な学校施設の配置を目指す。 ハード 統合の方針が決定するまで現状を維持する。	-	-
			ソフト	ハード	ソフト	ハード															
	85	日頃市中学校 (プール機械室)	H1	RC	9 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い日頃市小学校へ移管し、適正な学校施設の配置を目指す。 ハード 統合の方針が決定するまで現状を維持する。	-	-	旧日頃市中学校 (プール機械室)	H1	RC	9 ㎡	新	H29～R03	R04～R08	ソフト 統合に伴い日頃市小学校へ移管し、適正な学校施設の配置を目指す。 ハード 統合の方針が決定するまで現状を維持する。	-	-
			ソフト	ハード	ソフト	ハード															

頁	改訂前								改訂後								
	校名 (施設名)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		校名 (施設名)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		
86	日頃市中学校 (プール機械室)	H7	W	15 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		旧日頃市中学校 (プール機械室)	H7	W	15 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	統合に伴い日頃市小学校へ移管し、適正な学校施設の配置を目指す。							-	-	ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。					
87	日頃市中学校 (クラブ室)	H1	W	47 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		旧日頃市中学校 (クラブ室)	H1	W	47 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。							-	-	ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。					
88	日頃市中学校 (クラブ室)	H1	W	30 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		旧日頃市中学校 (クラブ室)	H1	W	30 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。							-	-	ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。					
89	綾里中学校 (校舎)	S53	RC	2,513 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08		旧綾里中学校 (校舎)	S53	RC	2,513 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。							-	-	ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。					
90	綾里中学校 (屋内運動場)	H5	S	1,004 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		旧綾里中学校 (屋内運動場)	H5	S	1,004 ㎡	新	H29~R03	R04~R08		
	ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。							-	-	ハード	統合の方針が決定するまで現状を維持する。					

頁	改訂前							改訂後						
	43	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V廃止 (除却)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V廃止 (除却)	
91	綾里中学校 (クラブ室)	H5	W	33 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	旧綾里中学校 (クラブ室)	H5	W	33 ㎡	新	H29~R03	R04~R08
	ソフト	統合に伴い機能を廃止する。					解体 (2百万円)		-	ハード	統合後、速やかに建物を解体する。			
92	綾里中学校 (倉庫)	S37	W	55 ㎡	旧	H29~R03		R04~R08		旧綾里中学校 (倉庫)	S37	W	55 ㎡	旧
	ソフト	統合に伴い機能を廃止する。					解体 (No.91に含む)	-	ハード		統合後、速やかに建物を解体する。			
93	越喜来中学校 (校舎)	S33	RC	2,380 ㎡	旧	H29~R03			R04~R08	旧越喜来中学校 (校舎)	S33	RC	2,380 ㎡	旧
	ソフト	統合に伴い機能を廃止する。					-	-	ハード		取扱いが決定するまで現状維持だが基本は除却の方向とする。			
94	越喜来中学校 (屋内運動場)	S33	RC	793 ㎡	旧	H29~R03			R04~R08	旧越喜来中学校 (屋内運動場)	S33	RC	793 ㎡	旧
	ソフト	統合に伴い、当面の間、第一中学校の附帯施設として位置付けるとともに、今後の利活用の在り方を検討する。					-	-	ハード		取扱いが決定するまで現状維持だが基本は除却の方向とする。			
95	越喜来中学校 (付属建物)	S57	W	34 ㎡	新	H29~R03			R04~R08	旧越喜来中学校 (付属建物)	S57	W	34 ㎡	新
	ソフト	統合に伴い機能を廃止する。					解体 (1百万円)	-	ハード		統合後、速やかに建物を解体する。			

頁	改訂前								改訂後									
96	吉浜中学校 (校舎)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		96	旧吉浜中学校 (校舎)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		
		H2	RC	1,827 ㎡	新		H29~R03	R04~R08			H2	RC	1,827 ㎡	新		H29~R03	R04~R08	
	ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。									ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。						
	ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。								ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。							
97	吉浜中学校 (屋内運動場)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		97	旧吉浜中学校 (屋内運動場)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		
		H2	S	856 ㎡	新		H29~R03	R04~R08			H2	S	856 ㎡	新		H29~R03	R04~R08	
	ソフト	統合に伴い、当面の間、第一中学校の附帯施設として位置付けるとともに、今後の利活用の在り方を検討する。									ソフト	統合に伴い、当面の間、第一中学校の附帯施設として位置付けるとともに、今後の利活用の在り方を検討する。						
	ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。								ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。							
98	吉浜中学校 (機械室)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		98	旧吉浜中学校 (機械室)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	IV方針検討 (現状維持)		
		H2		9 ㎡	新		H29~R03	R04~R08			H2		9 ㎡	新		H29~R03	R04~R08	
	ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。									ソフト	統合に伴い機能を廃止し、今後の利活用の在り方を検討する。						
	ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。								ハード	統合後の取扱いが決定するまで現状を維持する。							
99	大船渡北学校給食 共同調理場	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		99	大船渡北学校給食 共同調理場	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
		S50	RC	186 ㎡	旧		H29~R03	R04~R08			S50	RC	186 ㎡	旧		H29~R03	R04~R08	
	ソフト	学校統廃合の進捗に適応した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。					食器消毒保管庫 更新(済) 加熱調理機器 更新 冷凍冷蔵庫 更新 (6百万円)	食器更新 (2百万円)		ソフト	学校統廃合の進捗に適応した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。					食器消毒保管庫 更新(済) 加熱調理機器 更新(済) 冷凍冷蔵庫 更新(済) (6百万円)	空調設備設置 (5百万円)	
	ハード	学校統廃合の計画を踏まえた施設の修繕や調理機器の更新など、適切な維持管理に努める。								ハード	学校統廃合の計画を踏まえた施設の修繕や調理機器の更新など、適切な維持管理に努める。							
100	大船渡学校給食 共同調理場	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		100	大船渡学校給食 共同調理場	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
		S57	RC	211 ㎡	新		H29~R03	R04~R08			S57	RC	211 ㎡	新		H29~R03	R04~R08	
	ソフト	学校統廃合の進捗に適応した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。					加熱調理機器 更新 食器消毒保管庫 更新 食缶保管庫 更新 (13百万円)	食缶保管庫 更新 食器更新 (4百万円)		ソフト	学校統廃合の進捗に適応した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。					食器消毒保管庫 更新(済) 加熱調理機器 更新(済) 真空冷却機 購入(済) (9百万円)	電気温水器 設置 (1百万円)	
	ハード	学校統廃合の計画を踏まえた施設の修繕や調理機器の更新など、適切な維持管理に努める。								ハード	学校統廃合の計画を踏まえた施設の修繕や調理機器の更新など、適切な維持管理に努める。							

頁	改訂前										改訂後											
44	末崎学校給食共同調理場		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)				末崎学校給食共同調理場		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			
			S61	RC	155㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	S61			RC	155㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08		
	101	ソフト	学校統廃合の進捗に適切した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。				食器消毒 保管庫更新 (済) (1百万円)	食器更新 (2百万円)					101	ソフト	学校統廃合の進捗に適切した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。				食器消毒 保管庫更新 (済) (1百万円)	-		
	ハード	学校統廃合の計画を踏まえた施設の修繕や調理機器の更新など、適切な維持管理に努める。									ハード	学校統廃合の計画を踏まえた施設の修繕や調理機器の更新など、適切な維持管理に努める。										
	綾里学校給食共同調理場		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)				旧綾里学校給食共同調理場		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	II 有効活用 (統合)			
			H10	W	174㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	H10			W	174㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08		
	102	ソフト	学校統廃合の進捗に適切した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。				炊飯器更新 (5百万円)	食器更新 (1百万円)					102	ソフト	綾里中学校の統合に伴い機能を集約する。							
	ハード	学校統廃合の計画を踏まえた施設の修繕や調理機器の更新など、適切な維持管理に努める。									ハード	綾里小学校の附帯施設として、適切な維持管理に努める。										
	北部学校給食センター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)				北部学校給食センター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			
H26			S	1203㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	H26	S			1203㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08			
103	ソフト	学校統廃合の進捗に適切した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。				-	食器更新 (8百万円)					103	ソフト	学校統廃合の進捗に適切した所管校の見直し、そのための配送ルートの確保なども含め、より効果的で安定した事業体制の在り方を検討する。								
ハード	計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組む。									ハード	計画的に維持管理・修繕・更新等の実施に取り組む。											
46	(6) 子育て支援施設																					
	No.1 [略]																					
	旧綾里こども園		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V 廃止 (除却)				旧綾里こども園		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V 廃止 (除却)			
			S43	W	876㎡	旧	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08	S43			W	876㎡	旧	H29~R03	R04~R08	H29~R03	R04~R08		
	2	ソフト	既に綾里こども園に機能を移転している。				解体 (28百万円)	-					2	ソフト	既に綾里こども園に機能を移転している。				解体(済) (26百万円)	-		
ハード	建物を解体する。										ハード	令和2年度に建物を解体済み。										
No.3 [略]																						

頁	改訂前										改訂後													
	旧越喜来保育所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅴ廃止(除却)																
50	4		H23	W	101㎡	新	H29~R03	R04~R08			旧越喜来保育所		H23	W	101㎡	新	H29~R03	R04~R08						
	ソフト		既に越喜来こども園に機能を移転している。				-	-			ソフト		既に越喜来こども園に機能を移転している。				解体(済) (No.7に含む)	-						
	ハード		平成30年度に建物を解体済み。								ハード		平成30年度に建物を解体済み。											
	No.5~No.19 [略]										No.5~No.19 [略]													
	(7) 保健・福祉施設										(7) 保健・福祉施設													
	1		保健介護センター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)			1		保健介護センター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)		
			S58	RC	514㎡	新	H29~R03	R04~R08					S58	RC	514㎡	新	H29~R03	R04~R08						
	ソフト		利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。				施設設備調査 空調等更新 (7百万円)	トイレ改修 屋根・外壁 補修 (13百万円)			ソフト		利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。 <u>令和4年度に、保健センターへ施設名を変更した。</u>				-	空調等更新 トイレ改修 (12百万円)						
	ハード		長寿命化のため、各設備を更新する。また、機能強化や大規模改修について検討する。								ハード		長寿命化のため、各設備を更新する。また、機能強化や大規模改修について検討する。											
	2		Y・Sセンター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)			2		Y・Sセンター		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)		
			H4	RC	3,344㎡	新	H29~R03	R04~R08					H4	RC	3,344㎡	新	H29~R03	R04~R08						
	ソフト		利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。				ボイラー更新(済) 屋上防水改修 給水設備更新 (299百万円)	屋根改修 浴槽・プール、 換気設備 エレベーター更新 (218百万円)			ソフト		利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。				-	暖房設備更新 屋根及び内装 改修 浴槽・プール、 換気設備 エレベーター更新 (316百万円)						
ハード		長寿命化のため、各設備を更新する。				ハード					長寿命化のため、各設備を更新する。													
No.3 [略]										No.3 [略]														
4		Y・Sセンター(給水設備)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅰ現状維持(現状維持)			4		Y・Sセンター(給水設備)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅰ現状維持(現状維持)			
		H4	FRP	283㎡	新	H29~R03	R04~R08					H4	FRP	283㎡	新	H29~R03	R04~R08							
ソフト		利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。				-	-			ソフト		利用者ニーズを把握し、サービスの工夫により利用促進を図る。				-	給水設備更新(済) (No.2に含む)							
ハード		必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								ハード		必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。												
No.5 [略]										No.5 [略]														

頁	改訂前							改訂後																
52	6	母子生活支援施設(つばき荘)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)	ソフト 既に用途を廃止している。 ハード 老朽化に伴い、建物を解体する。	解体 (16百万円)	-	6	母子生活支援施設(つばき荘)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)	ソフト 既に用途を廃止している。 ハード 老朽化に伴い、令和3年度に建物を解体済み。	解体(済) (21百万円)	-		
		S29	W	536㎡	旧	H29~R03	R04~R08	H29~R03					R04~R08											
		母子生活支援施設(つばき荘) (物置)		S29	W	19㎡	旧	H29~R03					R04~R08											
	7	母子生活支援施設(つばき荘) (物置)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)	ソフト 既に用途を廃止している。 ハード 老朽化に伴い、建物を解体する。	解体 (1百万円)	-	7	母子生活支援施設(つばき荘) (物置)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)	ソフト 既に用途を廃止している。 ハード 老朽化に伴い、令和3年度に建物を解体済み。	解体(済) (1百万円)	-		
		S29	W	19㎡	旧	H29~R03	R04~R08	H29~R03					R04~R08											
		母子生活支援施設(つばき荘) (物置)		S29	W	19㎡	旧	H29~R03					R04~R08											
	(8) 医療施設												(8) 医療施設											
	1	1	綾里診療所・歯科診療所	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)	ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスを工夫する。 ハード 外壁修繕や照明LED化など、長寿命化や機能改善を図る。	外壁修繕 (12百万円)	照明LED化 内壁修繕 (11百万円)	1	綾里診療所・歯科診療所	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)	ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスを工夫する。 ハード 外壁修繕や照明LED化など、長寿命化や機能改善を図る。	-	照明LED化 外壁修繕 内壁修繕 (25百万円)	
			H22	S	330㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03					R04~R08										
			綾里診療所・歯科診療所		H22	S	330㎡	新	H29~R03					R04~R08										
		2	2	越喜来診療所	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(機能改善)	ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスを工夫する。 ハード 空調設備や衛生設備、照明設備等を更新し、機能改善を図る。	空調設置(済) トイレ改修 (18百万円)	照明LED化 (9百万円)	2	越喜来診療所	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(機能改善)	ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスを工夫する。 ハード 空調設備や衛生設備、照明設備等を更新し、機能改善を図る。	空調設置(済) トイレ改修 設計(済) (8百万円)	トイレ改修 照明LED化 (21百万円)
				H8	S	622㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03					R04~R08									
越喜来診療所				H8	S	622㎡	新	H29~R03	R04~R08															
No.3 [略]												No.3 [略]												
4	4	吉浜診療所	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(機能改善)	ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスを工夫する。 ハード 空調設備や照明設備等を更新し機能改善を図る。	空調更新 (3百万円)	照明LED化 (2百万円)	4	吉浜診療所	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(機能改善)	ソフト 利用者ニーズを把握し、サービスを工夫する。 ハード 空調設備や照明設備等を更新し機能改善を図る。	空調更新(済) (1百万円)	照明LED化 (3百万円)		
		H10	W	144㎡	新	H29~R03	R04~R08	H29~R03					R04~R08											
		吉浜診療所		H10	W	144㎡	新	H29~R03					R04~R08											

頁	改訂前								改訂後									
54	(9) 行政系施設 (庁舎等)								(9) 行政系施設 (庁舎等)									
	1	市役所本庁舎		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	1	市役所本庁舎		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)
				S45	RC	5,230 m ²	旧	H29~R03	R04~R08				S45	RC	5,230 m ²	旧	H29~R03	R04~R08
		ソフト	市民サービスや災害時における拠点施設であり、今後も機能を維持する。						耐震改修(済)		-	ソフト	市民サービスや災害時における拠点施設であり、今後も機能を維持する。					
	ハード	計画的な修繕・設備更新等に取り組む。						電気・機械設備改修(済) (475百万円)	ハード	計画的な修繕・設備更新等に取り組む。						電気・機械設備改修(済) (475百万円)		
	2	市役所本庁舎 (増築棟)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	2	市役所本庁舎 (増築棟)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)
				H3	RC	1,503 m ²	新	H29~R03	R04~R08				H3	RC	1,503 m ²	新	H29~R03	R04~R08
		ソフト	市民サービスや災害時における拠点施設であり、今後も機能を維持する。						耐震改修(済)		-	ソフト	市民サービスや災害時における拠点施設であり、今後も機能を維持する。					
	ハード	計画的な修繕・設備更新等に取り組む。						電気・機械設備改修(済) (No.11に含む)	ハード	計画的な修繕・設備更新等に取り組む。						電気・機械設備改修(済) (No.11に含む)		
	No.3~No.5 [略]								No.3~No.5 [略]									
6	市役所三陸支所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	6	市役所三陸支所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	
			H8	RC	819 m ²	新	H29~R03	R04~R08				H9	RC	820 m ²	新	H29~R03	R04~R08	
	ソフト	市民サービスや災害時における拠点施設であり、今後も機能を維持する。						-		-	ソフト	市民サービスや災害時における拠点施設であり、今後も機能を維持する。						-
ハード	計画的な修繕・設備更新等に取り組む。						-	ハード	計画的な修繕・設備更新等に取り組む。						-			
7	綾里地域振興出張所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	7	綾里地域振興出張所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	
			H22	S	41 m ²	新	H29~R03	R04~R08				H22	S	41 m ²	新	H29~R03	R04~R08	
	ソフト	コミュニティ施設等との複合施設であることから機能を維持する。						空調設置 ((1)No.11に含む)		-	ソフト	コミュニティ施設等との複合施設であることから機能を維持する。						空調設置 (済) ((1)No.11に含む)
ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						ハード		必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									
8	吉浜地域振興出張所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	8	吉浜地域振興出張所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (機能改善)	
			H6	S	m ²	新	H29~R03	R04~R08				H6	S	97 m ²	新	H29~R03	R04~R08	
	ソフト	コミュニティ施設等との複合施設であることから機能を維持する。						空調設置 ((1)No.13に含む)		-	ソフト	コミュニティ施設等との複合施設であることから機能を維持する。						空調設置 (済) ((1)No.13に含む)
ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						ハード		必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									
No.9 [略]								No.9 [略]										

頁	改訂前	改訂後														
56	(10) 行政系施設 (消防・防災施設) No.1～No.2 [略]							(10) 行政系施設 (消防・防災施設) No.1～No.2 [略]								
	3	旧大船渡消防署庁舎外	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止 (除却)	3	旧大船渡消防署庁舎外	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止 (除却)
			S38	不明	2,036 m ²	旧	H29～R03	R04～R08			S38	不明	2,036 m ²	旧	H29～R03	R04～R08
		ソフト	既に防災センターに機能を移転している。				設計(済)解体	-			ソフト	既に防災センターに機能を移転している。				設計(済)解体(済)
ハード	老朽化に伴い、建物を解体する。				(168百万円)			ハード	老朽化に伴い、令和2年度に建物を解体済み。				(105百万円)			
57	No.4～No.5 [略]							No.4～No.5 [略]								
	6	第1分団第3部屯所 (八幡町)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)	6	第1分団第3部屯所 (八幡町)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I現状維持 (現状維持)
			S55	W	138 m ²	旧	H29～R03	R04～R08			S55	W	138 m ²	旧	H29～R03	R04～R08
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。				-	建て替え (36百万円)			ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。				-
ハード	外壁の亀裂、コーキングの剥離のほか、震災時の浸水の影響による老朽化の進行が懸念されることから、建て替えを行う。							ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。				-			
58	No.7～No.14 [略]							No.7～No.14 [略]								
	15	第4分団第2部屯所 (平)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)	15	第4分団第2部屯所 (平)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)
			S60	W	72 m ²	新	H29～R03	R04～R08			S60	W	72 m ²	新	H29～R03	R04～R08
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。				-	建て替え (36百万円)			ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。				-
ハード	地盤沈下により建物が傾斜し、外壁やタイル、土間等に多数亀裂が見られることから、建て替えを行う。							ハード	地盤沈下により建物が傾斜し、外壁やタイル、土間等に多数亀裂が見られることから、建て替えを行う。				-			
58	No.16～No.26 [略]							No.16～No.26 [略]								
	27	第7分団第3部屯所 (下権現堂)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)	27	第7分団第3部屯所 (下権現堂)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I現状維持 (現状維持)
			S54	W	97 m ²	旧	H29～R03	R04～R08			S54	W	97 m ²	旧	H29～R03	R04～R08
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。				-	建て替え (36百万円)			ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。				-
ハード	軒下の腐食をはじめ、全体的に老朽化していることから、建て替えを行う。							ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。				-			
No.28 [略]							No.28 [略]									

頁	改訂前										改訂後															
59	29	第8分団第2部屯所 (田谷)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		-	建て替え (36百万円)	29	第8分団第2部屯所 (田谷)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)					
		S57	W	115 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	S57	W	115 ㎡				新	H29~R03	R04~R08										
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。																							
		ハード	全体的に老朽化していることから、建て替えを行う。																							
		第8分団第3部屯所 (下欠)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)					-	建て替え (31百万円)	30	第8分団第3部屯所 (下欠)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)		
		S53	W	39 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08	R3	W	77 ㎡							新	H29~R03	R04~R08							
	ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。																								
	ハード	基礎が露出し、建物が傾斜しているほか、全体的に老朽化していることから、建て替えを行う。																								
	第8分団第3部屯所 (下欠)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		建て替え(済) (28百万円)	-	30	第8分団第3部屯所 (下欠)				建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)				
	S53	W	39 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08	R3	W	77 ㎡				新				H29~R03	R04~R08								
	ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。																								
	ハード	令和2年度に建て替え済み。計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。																								
No.31 [略]													No.31 [略]													
59	32	コミュニティー消防セン ター(鷹生)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)				-	-	32	コミュニティー消防セン ター(鷹生)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)			
		H8	W	69 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	H8	W	67 ㎡	新	H29~R03				R04~R08										
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。																							
		ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。																							
		第9分団第3部屯所 (平山)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		-	建て替え (36百万円)				33	第9分団第3部屯所 (平山)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)		
		S57	W	58 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	S57	W	58 ㎡							新	H29~R03	R04~R08							
	ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。																								
	ハード	全体的に老朽化していることから、建て替えを行う。																								
	コミュニティー消防セン ター(長安寺)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)		-			-	34	コミュニティー消防セン ター(長安寺)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)				
	H16	W	70 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	H16	W	72 ㎡						新		H29~R03	R04~R08								
	ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。																								
	ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。																								
No.35~No.37 [略]												No.35~No.37 [略]														

頁	改訂前										改訂後									
	No.	名称	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (建て替え)	No.	名称	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)				
60	38	第10分団第4部屯所 (宮野)	S52	W	57 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08	38	第10分団第4部屯所 (宮野)	R2	W	75 ㎡	新	H29~R03	R04~R08				
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					建て替え(済)		-		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					建て替え(済)		-
	ハード	老朽化に伴い、建て替えを行う。					(51百万円)				ハード	令和元年度に建て替え済み。計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。					(51百万円)			
	No.39~No.44 [略]																			
60	45	第11分団第2部屯所 (上甫嶺)	H14	W	57 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	45	第11分団第2部屯所 (1部に統合) (上甫嶺)	H14	W	57 ㎡	新	H29~R03	R04~R08				
		ソフト	第11分団第1部に統合する。					-		-		ソフト	令和元年度に第11分団第1部に統合した。					解体(済)		-
	ハード	統合後は建物を解体予定。解体時期については土地所有者と協議の上、決定する。									ハード	統合に伴い、令和2年度に建物を解体済み。					(3百万円)			
	No.39~No.44 [略]																			
60	46	第11分団第3部屯所 (泊)	H29	W	84 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	46	第11分団第2部屯所(旧6部屯所) (崎浜)	H30	W	89 ㎡	新	H29~R03	R04~R08				
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					-		-		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					-		-
	ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。									ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。								
	No.39~No.44 [略]																			
60	47	第11分団第4部屯所 (浦浜)	H28	W	97 ㎡	新	H29~R03	R04~R08	47	第11分団第3部屯所 (泊)	H29	W	84 ㎡	新	H29~R03	R04~R08				
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					-		-		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					-		-
	ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。									ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。								
	No.39~No.44 [略]																			
60	48	第11分団第5部屯所 (前田)	S39	W	102 ㎡	旧	H29~R03	R04~R08	48	第11分団第4部屯所 (浦浜)	H28	W	97 ㎡	新	H29~R03	R04~R08				
		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					建て替え (36百万円)		-		ソフト	非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。					-		-
	ハード	老朽化に伴い、建て替えを行う。									ハード	計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。								
	No.39~No.44 [略]																			

頁	改訂前										改訂後										
49	第11分団第5部屯所 (中村)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			49	第11分団第5部屯所 (前田)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
			H4	W	25 ㎡	新	H29~R03 R04~R08					R4	W	79 ㎡	新	H29~R03 R04~R08					
	ソフト		非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。									ソフト		非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。							
	ハード		計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。									ハード		計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。							
50	第11分団第6部屯所 (崎浜)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)			50	第11分団第5部屯所 (中村)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
			H30	W	89 ㎡	新	H29~R03 R04~R08					H4	W	25 ㎡	新	H29~R03 R04~R08					
	ソフト		非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。									ソフト		非常備消防の拠点施設であり、今後も機能を維持する。							
	ハード		計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。									ハード		計画的な点検・修繕等により、老朽化対策や長寿命化を図る。							
No.51~No.55 [略]																					
(11) 公営住宅																					
64	御山下団地		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)			1	御山下団地		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)		
			S33	CB	341 ㎡	旧	H29~R03 R04~R08					S33	CB	341 ㎡	旧	H29~R03 R04~R08					
	ソフト		老朽化が著しいことから用途を廃止する。									ソフト		老朽化が著しいことから用途を廃止する。							
	ハード		老朽化に伴い、建物を解体する。									ハード		老朽化に伴い、建物を解体する。							
No.2~No.5 [略]																					
6	田中(災害)団地		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)			6	田中(災害)団地		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)		
			S35	CB	224 ㎡	旧	H29~R03 R04~R08					S35	CB	224 ㎡	旧	H29~R03 R04~R08					
	ソフト		老朽化のほか、近隣の市営住宅への統合が考えられることから、廃止する。									ソフト		老朽化のほか、近隣の市営住宅への統合が考えられることから、廃止する。							
	ハード		老朽化に伴い、建物を解体する。									ハード		老朽化に伴い、建物を解体する。							
No.7~No.19 [略]																					
65	山口団地		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)			20	山口団地		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	V 廃止 (除却)		
			S39	CB	279 ㎡	旧	H29~R03 R04~R08					S39	CB	279 ㎡	旧	H29~R03 R04~R08					
	ソフト		老朽化のほか、近隣の市営住宅への統合が考えられることから、用途を廃止する。									ソフト		老朽化のほか、近隣の市営住宅への統合が考えられることから、用途を廃止する。							
	ハード		老朽化に伴い、建物を解体する。									ハード		老朽化に伴い、令和3年度に建物を解体済み。							

頁	改訂前								改訂後									
66	No.21～No.26 [略]								No.21～No.26 [略]									
	27	下欠団地	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)	ソフト 老朽化のほか、近隣の市営住宅への統合が考えられることから、用途を廃止する。	ハード 老朽化に伴い、建物を廃止する。	S51	CB	544 ㎡	旧	H29～R03	R04～R08	解体 (14百万円)	-
ソフト		ハード																
67	No.28～No.33 [略]								No.28～No.33 [略]									
	34	長安寺団地(1～28号)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)	ソフト 「大船渡市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、公営住宅の長寿命化及び廃止に取り組む。	ハード 外壁改修等を行い長寿命化を図るが、一部建物は老朽化に伴い、廃止する。	S44	CB	652 ㎡	旧	H29～R03	R04～R08	長寿命化(済) (20百万円)	一部解体 (14百万円)
		ソフト	ハード															
		ソフト	ハード															
	35	長安寺団地(29～36号)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)	ソフト 「大船渡市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、公営住宅の長寿命化に取り組む。	ハード 外壁改修等を行い長寿命化を図る。	S45	CB	299 ㎡	旧	H29～R03	R04～R08	長寿命化 (25百万円)	-
		ソフト	ハード															
		ソフト	ハード															
	36	長安寺団地(37～48号)	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持(長寿命化)	ソフト 「大船渡市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、公営住宅の長寿命化に取り組む。	ハード 外壁改修等を行い長寿命化を図る。	S46	CB	737 ㎡	旧	H29～R03	R04～R08	長寿命化 (35百万円)	-
		ソフト	ハード															
ソフト		ハード																
No.37～No.70 [略]								No.37～No.70 [略]										

頁	改訂前	改訂後																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
72	(12) その他施設	(12) その他施設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">1</th> <th colspan="2">旧崎浜小学校</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>V廃止(除却)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S46</td> <td>不明</td> <td>2,463 m²</td> <td>旧</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">統合により、既に用途を廃止している。</td> <td>設計(済)解体</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">建物を解体する。</td> <td>(112百万円)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">2</th> <th colspan="2">旧崎浜保育所</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>V廃止(除却)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S46</td> <td>不明</td> <td>390 m²</td> <td>旧</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">統合により、既に用途を廃止している。</td> <td>設計(済)解体</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">建物を解体する。</td> <td>(No.1に含む)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">3</th> <th colspan="2">三陸鉄道南リアス線運行部事務所(事務所)</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>I 現状維持(現状維持)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S58</td> <td>S</td> <td>355 m²</td> <td>新</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">4</th> <th colspan="2">三陸鉄道南リアス線運行部事務所(検収庫)</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>I 現状維持(現状維持)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S58</td> <td>S</td> <td>465 m²</td> <td>新</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">5</th> <th colspan="2">三陸鉄道南リアス線運行部事務所(地震計室)</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>I 現状維持(現状維持)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S58</td> <td>S</td> <td>4 m²</td> <td>新</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1	旧崎浜小学校		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)			S46	不明	2,463 m ²	旧	H29~R03	R04~R08	ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-	ハード	建物を解体する。						(112百万円)		2	旧崎浜保育所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)			S46	不明	390 m ²	旧	H29~R03	R04~R08	ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-	ハード	建物を解体する。						(No.1に含む)		3	三陸鉄道南リアス線運行部事務所(事務所)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)			S58	S	355 m ²	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。								4	三陸鉄道南リアス線運行部事務所(検収庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)			S58	S	465 m ²	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。								5	三陸鉄道南リアス線運行部事務所(地震計室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)			S58	S	4 m ²	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。								<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">1</th> <th colspan="2">旧崎浜小学校</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>V廃止(除却)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S46</td> <td>不明</td> <td>2,463 m²</td> <td>旧</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">統合により、既に用途を廃止している。</td> <td>設計(済)解体</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">令和2年度に建物を解体済み。</td> <td>(97百万円)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">2</th> <th colspan="2">旧崎浜保育所</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>V廃止(除却)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S46</td> <td>不明</td> <td>390 m²</td> <td>旧</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">統合により、既に用途を廃止している。</td> <td>設計(済)解体</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">令和2年度に建物を解体済み。</td> <td>(No.1に含む)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">3</th> <th colspan="2">三陸鉄道運行本部大船渡派出所(事務所)</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>I 現状維持(現状維持)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S58</td> <td>S</td> <td>355 m²</td> <td>新</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">4</th> <th colspan="2">三陸鉄道運行本部大船渡派出所(検収庫)</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>I 現状維持(現状維持)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S58</td> <td>S</td> <td>465 m²</td> <td>新</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">5</th> <th colspan="2">三陸鉄道運行本部大船渡派出所(地震計室)</th> <th>建築年次</th> <th>主体構造</th> <th>延床面積</th> <th>耐震基準</th> <th>方針</th> <th>I 現状維持(現状維持)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td>S58</td> <td>S</td> <td>4 m²</td> <td>新</td> <td>H29~R03</td> <td>R04~R08</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td colspan="6">地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>ハード</td> <td colspan="6">三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1	旧崎浜小学校		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)			S46	不明	2,463 m ²	旧	H29~R03	R04~R08	ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-	ハード	令和2年度に建物を解体済み。						(97百万円)		2	旧崎浜保育所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)			S46	不明	390 m ²	旧	H29~R03	R04~R08	ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-	ハード	令和2年度に建物を解体済み。						(No.1に含む)		3	三陸鉄道運行本部大船渡派出所(事務所)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)			S58	S	355 m ²	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。								4	三陸鉄道運行本部大船渡派出所(検収庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)			S58	S	465 m ²	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。								5	三陸鉄道運行本部大船渡派出所(地震計室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)			S58	S	4 m ²	新	H29~R03	R04~R08	ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。							
1	旧崎浜小学校		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S46	不明	2,463 m ²	旧	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	建物を解体する。						(112百万円)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2	旧崎浜保育所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S46	不明	390 m ²	旧	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	建物を解体する。						(No.1に含む)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
3	三陸鉄道南リアス線運行部事務所(事務所)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S58	S	355 m ²	新	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
4	三陸鉄道南リアス線運行部事務所(検収庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S58	S	465 m ²	新	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
5	三陸鉄道南リアス線運行部事務所(地震計室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S58	S	4 m ²	新	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
1	旧崎浜小学校		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S46	不明	2,463 m ²	旧	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	令和2年度に建物を解体済み。						(97百万円)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
2	旧崎浜保育所		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	V廃止(除却)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S46	不明	390 m ²	旧	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	統合により、既に用途を廃止している。						設計(済)解体	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	令和2年度に建物を解体済み。						(No.1に含む)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
3	三陸鉄道運行本部大船渡派出所(事務所)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S58	S	355 m ²	新	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
4	三陸鉄道運行本部大船渡派出所(検収庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S58	S	465 m ²	新	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
5	三陸鉄道運行本部大船渡派出所(地震計室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持(現状維持)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			S58	S	4 m ²	新	H29~R03	R04~R08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。						-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

頁	改訂前								改訂後												
75	6	三陸鉄道南リアス線運行部事務所 (油庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		6	三陸鉄道運行本部大船渡派出所 (油庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
		S58	S	11 m ²	新	H29~R03	R04~R08	S58	S	11 m ²		新	H29~R03	R04~R08							
		ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。							-		-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。							
	7	三陸鉄道南リアス線運行部事務所 (排水処理室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		7	三陸鉄道運行本部大船渡派出所 (排水処理室)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
		S58	S	36 m ²	新	H29~R03	R04~R08	S58	S	36 m ²		新	H29~R03	R04~R08							
		ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。							-		-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。							
	8	三陸鉄道南リアス線運行部事務所 (車庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		8	三陸鉄道運行本部大船渡派出所 (車庫)		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		
		S58	S	60 m ²	新	H29~R03	R04~R08	S58	S	60 m ²		新	H29~R03	R04~R08							
		ソフト	地域の公共交通機関の施設として、今後も機能を維持する。							-		-	ハード	三陸鉄道(株)、岩手県及び関係自治体と連携を取りながら計画的な維持管理に取り組む。							
No.9~No.30 [略]											No.9~No.30 [略]										
31	おおふなと斎苑		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)		31	おおふなと斎苑		建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (長寿命化)			
	H11	RC	986 m ²	新	H29~R03	R04~R08	H11	RC	986 m ²		新	H29~R03	R04~R08								
	ソフト	将来的な人口減少を視野に入れながら、施設更新の際には周辺自治体との共同運営を検討する。							中央監視装置交換(済)		耐火ブロック交換 機器類交換 炉入替え (108百万円)	ハード	将来的な人口減少を視野に入れながら、施設更新の際には周辺自治体との共同運営を検討する。								
ハード	代替機能の確保が難しい施設であることから、計画的な維持管理を実施する。							動力制御盤交換 オーバーホール (36百万円)	中央監視装置交換(済) 炉圧ダンパー交換(済) 主燃炉煉瓦積替え(済) (32百万円)	代替機能の確保が難しい施設であることから、計画的な維持管理を実施する。											
No.32~No.38 [略]											No.32~No.38 [略]										

頁	改訂前										改訂後									
78	(13) 公園施設										(13) 公園施設									
	1	吉野森公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		-	-	吉野森公園 (トイレ)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)	
				H23	W	23 m	新	H29~R03 R04~R08		H23				W	12 m	新	H29~R03 R04~R08			
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。											ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								
	2	佐倉里公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		-	-	佐倉里公園 (トイレ)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)	
				H21	W	21 m	新	H29~R03 R04~R08		H21				W	12 m	新	H29~R03 R04~R08			
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。											ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								
	No.3~No.8 [略]										No.3~No.8 [略]									
79	9	永沢公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		-	-	永沢公園 (トイレ)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)	
				S45	W	1 m	旧	H29~R03 R04~R08		R3				W	9 m	新	H29~R03 R04~R08			
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。											ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					
	ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。									ハード	令和3年度に建て替え済み。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								
	10	上平公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)		-	-	上平公園 (トイレ)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)	
				R1	W	11 m	新	H29~R03 R04~R08		H31				W	12 m	新	H29~R03 R04~R08			
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。											ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					
	ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									ハード	必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。								
	11	下平公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)		-	-	下平公園 (トイレ)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)	
				S44	W	1 m	旧	H29~R03 R04~R08		S44				W	1 m	旧	H29~R03 R04~R08			
ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。												ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					
ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。									ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。									

頁	改訂前								改訂後							
	No.	名称	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)	No.	名称	建築年次	主体構造	延床面積	耐震基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)
80	12	宮ノ前公園 (トイレ)	S45	W	1 m	旧	H29~R03	R04~R08	12	宮ノ前公園 (トイレ)	S45	W	1 m	旧	H29~R03	R04~R08
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え (16百万円)		-	ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。				
	ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。							ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。						
	No.13~No.17 [略]															
	18	赤崎公園 (トイレ)	S43	CB	2 m	旧	H29~R03	R04~R08	18	赤崎公園 (トイレ)	S43	CB	2 m	旧	H29~R03	R04~R08
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え (16百万円)		-	ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。				
	ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。							ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。						
	19	長崎公園 (トイレ)	S47	W	1 m	旧	H29~R03	R04~R08	19	長崎公園 (トイレ)	S47	W	1 m	旧	H29~R03	R04~R08
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					-		建て替え (16百万円)	ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。				
	ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。							ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。						
	20	佐野公園 (トイレ)	S50	W	1 m	旧	H29~R03	R04~R08	19	佐野公園 (トイレ)	R3	W	9 m	新	H29~R03	R04~R08
		ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え (19百万円)		-	ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。				
ハード	トイレの水洗化のため、建て替えを行う。							ハード	令和3年度に建て替え済み。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							
No.21~No.22 [略]																
23	下権現堂公園 (トイレ)	R1	W	11 m	新	H29~R03	R04~R08	22	下権現堂公園 (トイレ)	H31	W	12 m	新	H29~R03	R04~R08	
	ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え(済) (14百万円)		-	ソフト	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え(済) (14百万円)
ハード	平成30年に建て替えを行った。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							ハード	平成30年に建て替えを行った。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。							

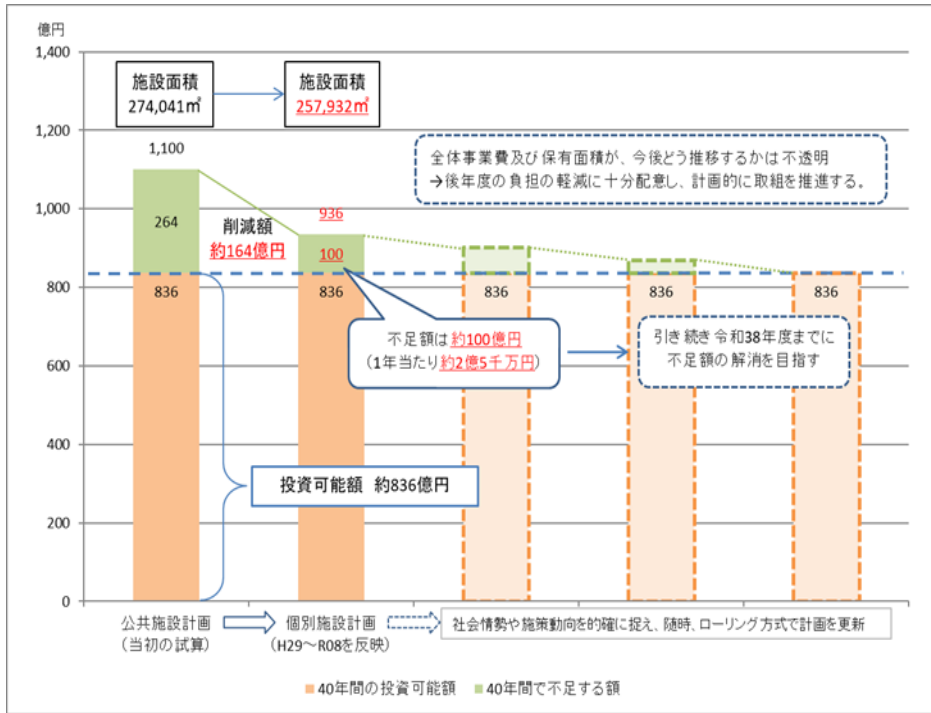
頁	改訂前										改訂後									
24	前田公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)			建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)				
			S49	FR P	1 m	旧	H29~R03	R04~R08			R2	W	12 m	新	H29~R03	R04~R08				
	ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え (14百万円)		-		ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。						
	ハード		トイレの水洗化のため、建て替えを行う。									ハード		令和2年度に建て替え済み。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
25	猪川公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)			建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)				
			R2	FR P	11 m	新	H29~R03	R04~R08			R2	W	12 m	新	H29~R03	R04~R08				
	ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え(済) (14百万円)		-		ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。						
	ハード		令和2年3月に建て替えを行った。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									ハード		令和元年度に建て替えを行った。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
26	中井沢公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)			建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)				
			R2	W	11 m	新	H29~R03	R04~R08			R2	W	12 m	新	H29~R03	R04~R08				
	ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え(済) (14百万円)		-		ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。						
	ハード		令和2年3月に建て替えを行った。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。									ハード		令和元年度に建て替えを行った。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
27	轆轤石公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)			建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅰ現状維持 (現状維持)				
			S63	FR P	1 m	新	H29~R03	R04~R08			R2	W	12 m	新	H29~R03	R04~R08				
	ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					建て替え (14百万円)		-		ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。						
	ハード		トイレの水洗化のため、建て替えを行う。									ハード		令和2年度に建て替え済み。今後は、必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。						
No.28~No.30 [略]																				
31	下船渡公園 (トイレ)		建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)			建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	Ⅲサービス維持 (建て替え)				
			S55	W	3 m	旧	H29~R03	R04~R08			S55	W	3 m	旧	H29~R03	R04~R08				
	ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。					-		建て替え (16百万円)-		ソフト		防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。						
	ハード		トイレの水洗化のため、建て替えを行う。									ハード		トイレの水洗化のため、建て替えを行う。						
No.31~No.33 [略]																				
No.32~No.34 [略]																				

頁	改訂前							改訂後						
	夢海公園 (トイレ)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)	夢海公園 (トイレ)	建築 年次	主体 構造	延床 面積	耐震 基準	方針	I 現状維持 (現状維持)
81	35	R1	RC	53 m ²	新	H29~R03	R04~R08	34	H31	RC	53 m ²	新	H29~R03	R04~R08
		ソフト ハード	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。 必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。				-		-	ソフト ハード	防犯面や衛生面に配慮し、今後も機能を維持する。 必要に応じた小規模修繕を実施し、適正な維持管理を行う。			
	No.36 [略]							No.35 [略]						
83	<p>4-4 【インフラ資産の対応方針】 ～略～ <道路> <u>定期点検結果等に基づき、維持管理等の優先順位を定めた「道路施設個別施設計画」を策定し、限られた財源の中での維持管理・修繕・更新等に取り組みます。</u></p> <p><橋りょう> <u>15m以上の橋については、「大船渡市橋梁長寿命化修繕計画」を策定していることから、同様に15m未満の橋の長寿命化修繕計画の策定に取り組むとともに、予防保全の考え方に基づく維持管理を実施し、耐震化及び長寿命化を図ります。</u></p> <p><上水道> <u>厚生労働省が作成した「アセットマネジメント『簡易支援ツール』」などを活用し、財政的な視点を加味した長寿命化計画の策定に取り組むとともに、計画的な維持管理・修繕・更新等の実施に努めます。</u> <u>簡易水道（施設及び管路）については、地方公営企業法適用の準備を</u></p>							<p>4-4 【インフラ資産の対応方針】 ～略～ <道路> <u>国土交通省の舗装点検要領に基づき、定期点検を実施し、維持管理等の優先順位を定めた維持管理計画の策定に取り組みます。</u> <u>修繕に当たっては、長寿命化を意識した工法の導入を検討します。</u> <u>限られた財源の中での確実な維持管理・修繕等に取り組みます。</u></p> <p><橋りょう> <u>市が管理する橋りょうの中で、架設後30年以上経過した橋りょうは全体の約72%を占めており、近い将来一斉に架け替えの時期を迎えることが予想されます。このことから、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋りょうの寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架け替えに要するコストの縮減に努めます。</u> <u>令和4年度に改訂予定の「大船渡市橋梁長寿命化修繕計画」において、限られた財源の中での耐震化及び長寿命化を図るため、新技術の導入や橋りょうの集約などを検討します。</u></p> <p><上水道> <u>令和4年度策定予定の「大船渡市水道事業アセットマネジメント」に基づき、長期的な更新需要及び財政収支を見通し、計画的な維持管理・修繕・更新等の実施に努めます。</u> <u>水道施設の更新検討の際には、今後の水需要の予測から施設のダウンサイジングやスペックダウンの検討を行</u></p>						

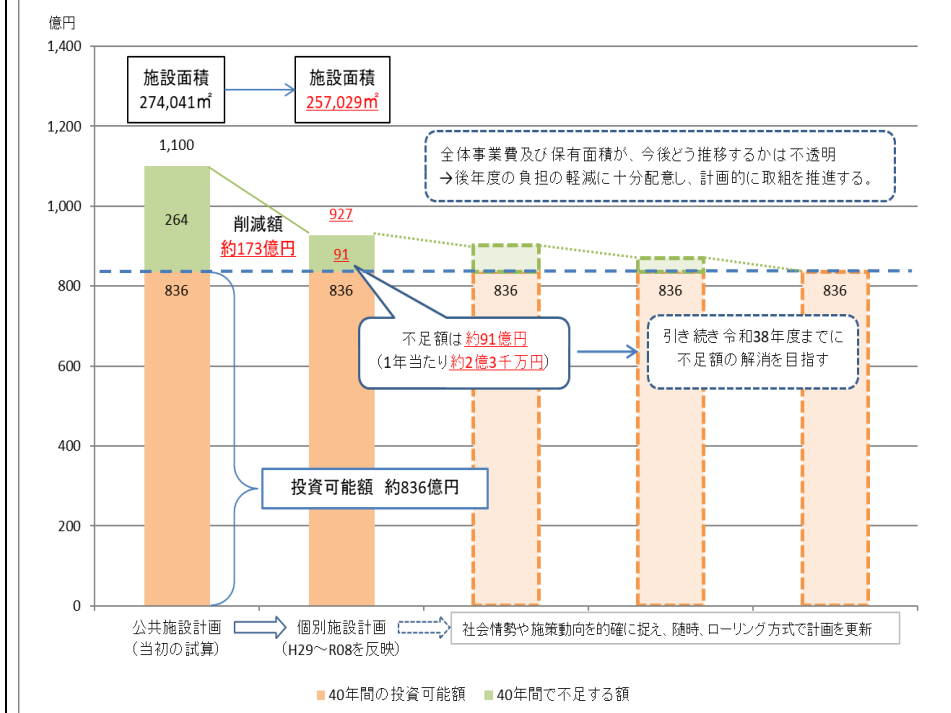
頁	改訂前	改訂後
84	<p><u>進めながら、重要度・優先度を踏まえた水道施設全体の更新需要を見通し、計画的な更新投資で経営面への影響を抑えながら施設の長寿命化に取り組めます。</u></p> <p><u>上水道（施設及び管路）については、市民生活を支える上で必要不可欠な基礎的インフラ資産であることから、今後も廃止は行わないものとします。また、今後は、上水道事業と簡易水道事業との統合について検討します。</u></p> <p><下水道></p> <p><u>公益社団法人日本下水道協会「下水道維持管理指針－2014年版－」等に基づき、中長期的な収支計画の策定及び地方公営企業法の適用の検討による資産の把握を進め、予防保全の考え方により、下水道（施設及び管路）の更新や長寿命化に取り組めます。</u></p> <p><u>下水道（施設及び管路）については、市民生活を支える上で必要不可欠な基礎的インフラ資産であることから、今後も廃止は行わないものとします。</u></p> <p><漁港関連施設></p> <p><u>長寿命化計画に基づきながら、予防保全の考え方に沿った維持管理を行うとともに、長期的な視点に立った維持管理に取り組めます。</u></p>	<p><u>います。</u></p> <p><u>簡易水道事業については、改良更新を行う際、耐震性の向上等を考慮して災害に強い施設設備の構築に努めるとともに、健全かつ持続的な事業運営を図るため省コスト化やダウンサイジングも検討します。施設設備に不具合が発生する確率を低減して、突発的な断水事故等を未然に防止するため、予防保全に取り組めます。維持管理業務等については、民間企業の豊富な人的資源や技術力等を活用して職員の負担軽減や技術継承、危機管理体制の強化等を図るため、外部への委託を推進します。</u></p> <p><u>上水道（施設及び管路）については、他の公共インフラと比較して代替性が低く、一旦、事故等が発生した場合、社会的に多大な影響が生じることから、今後も廃止は行わないものとします。</u></p> <p><下水道></p> <p><u>大船渡浄化センターストックマネジメント計画等に基づく施設、設備の点検、調査により健全度を判定し、中長期的な財政収支の見通しの下、計画的かつ効率的な施設の更新、長寿命化に取り組めます。</u></p> <p><u>管路については、施設老朽化の問題は顕在化していないことから、公益社団法人日本下水道協会「下水道維持管理指針－2014年版－」等に基づき、予防保全の考え方の下、効率的な点検・診断等の体制の構築と中長期的な改築需要予測による計画的な老朽化対策に取り組めます。</u></p> <p><u>下水道（施設及び管路）については、市民生活を支える上で必要不可欠な基礎的インフラ資産であることから、経営状況や利用状況等の効果検証を踏まえ、「大船渡市下水道事業経営戦略」に基づいて施設を管理し、廃止は行わないものとします。</u></p> <p><漁港関連施設></p> <p><u>漁港及び海岸保全施設の点検調査及び機能診断を定期的に行うとともに、下記の「水産物供給基盤機能保全計画」及び「海岸保全施設長寿命化計画」を個別施設計画として位置づけ、更新コストの縮減及び平準化を図りながら、長期的な視点に立った維持管理に取り組めます。</u></p> <p><u>漁港施設については、水産業にとって必要不可欠な施設を良好な状態</u></p>

頁	改訂前	改訂後
85	<p><公園></p> <p><u>国土交通省の「公園施設長寿命化計画策定指針（案）【改訂版】」（平成30年10月）を踏まえ、長寿命化計画の策定に取り組むとともに、計画的な維持管理を実施します。</u></p>	<p><u>で維持・活用するため「水産物供給基盤機能保全計画（令和3年3月策定）」に基づき、機能保全工事等の対策を行います。</u></p> <p><u>海岸保全施設（防潮堤等）については、将来にわたり背後地を防護する機能の信頼性を確保するため「海岸保全施設長寿命化計画（令和3年3月策定）」に基づき、効果的かつ効率的な維持管理を行います。</u></p> <p><公園></p> <p><u>公園施設長寿命化計画を策定し、老朽化に対する安全対策の強化と、将来の更新等に係るコストの平準化を図ります。</u></p> <p><u>適正な施設点検や予防保全等の維持管理を行いながら、公園施設長寿命化計画に基づき修繕、更新等を実施します。</u></p> <p><u>利用者や地域ニーズの変遷により、公園機能の見直しが必要な施設の機能再編について検討します。</u></p>
87	<p>5-1 【将来負担コストの見通し】</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 個別施設計画を反映した場合の将来負担コスト</p> <p>本計画により公共施設マネジメントに取り組んだ場合の、令和38年度までにおける更新費用と施設面積を試算すると、次のとおり、<u>約164億円</u>のコスト削減が可能となります。</p> <p>[略]</p> <p>～略～</p>	<p>5-1 【将来負担コストの見通し】</p> <p>(1) [略]</p> <p>(2) 個別施設計画を反映した場合の将来負担コスト</p> <p>本計画により公共施設マネジメントに取り組んだ場合の、令和38年度までにおける更新費用と施設面積を試算すると、次のとおり、<u>約173億円</u>のコスト削減が可能となります。</p> <p>[略]</p> <p><u>(令和 年 月個別施設計画改訂)</u></p> <p><u><計画期間前半5年間の実績></u></p> <p><u>【更新費用】 927億円 (約173億円(約15.7%)削減)</u></p> <p><u>【施設面積】 257,029㎡ (約17,012㎡(約6.2%)削減)</u></p> <p>～略～</p>

〔図4 令和38年度までの更新費用の削減イメージ〕



〔図4 令和38年度までの更新費用の削減イメージ〕



頁	改訂前										
	第6章 財政計画										
89	【歳入】 (単位: 百万円)										
	区 分	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和1年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	令和3年度 計画額	令和4年度 計画額	令和5年度 計画額	令和6年度 計画額	令和7年度 計画額	令和8年度 計画額
	1 地方税	4,349	4,296	4,209	4,161	4,171	4,152	4,116	4,073	4,046	4,021
	2 地方譲与税	182	186	196	193	202	211	211	211	222	222
	3 利子割交付金	6	5	5	3	4	4	4	4	4	4
	4 配当割・株式譲渡割交付金等	18	13	16	44	42	43	43	43	43	43
	5 地方消費税交付金	686	729	714	730	734	734	734	734	734	734
	6 自動車取得税交付金	32	34	15	0	0	0	0	0	0	0
	7 環境性能割交付金	0	0	10	26	20	20	20	20	20	20
	8 地方特例交付金	8	14	14	10	11	11	11	11	11	11
	9 地方交付税	9,312	8,418	7,240	6,732	5,383	5,397	5,418	5,393	5,353	5,362
	10 交通安全対策特別交付金	4	3	5	5	4	4	4	4	4	4
11 分担金・負担金	161	162	127	62	159	159	159	159	159	159	
12 使用料	214	229	211	219	213	213	213	213	213	213	
13 手数料	24	23	21	20	24	24	24	24	24	24	
14 国庫支出金	8,869	4,148	3,346	2,348	4,124	3,665	3,274	2,863	2,272	2,397	
15 県支支出金	2,235	1,729	1,600	1,466	1,351	1,255	1,258	1,260	1,263	1,265	
16 財産収入	320	186	122	106	250	250	250	250	250	250	
17 寄附金	113	110	62	100	61	61	61	61	61	61	
18 繰入金	9,932	6,004	3,110	3,090	5,201	586	766	854	412	578	
19 繰越金	5,572	4,022	400	400	400	400	400	400	400	400	
20 諸収入	939	756	618	648	623	623	623	623	623	623	
21 地方債	1,373	2,018	1,483	1,902	2,300	2,200	1,800	1,600	1,500	1,500	
歳入合計	44,349	33,085	23,524	22,265	25,277	20,012	19,389	18,800	17,614	17,891	
※決算額は地方財政状況調査より											
【歳出】 (単位: 百万円)											
区 分	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和1年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	令和3年度 計画額	令和4年度 計画額	令和5年度 計画額	令和6年度 計画額	令和7年度 計画額	令和8年度 計画額	
1 人件費	3,348	3,352	3,518	3,562	3,530	3,547	3,470	3,393	3,410	3,333	
2 物件費	3,047	2,829	3,107	2,997	2,197	1,339	1,238	1,189	1,142	1,096	
3 維持補修費	177	153	96	88	158	158	158	158	158	158	
4 扶助費	3,306	3,199	3,271	3,182	3,202	3,247	3,292	3,337	3,382	3,427	
5 補助費等	2,899	4,450	3,479	4,140	5,479	2,449	2,445	2,423	2,415	2,251	
6 公債費	2,149	2,072	2,063	2,067	2,082	2,117	2,140	2,166	2,254	2,311	
7 積立金	6,119	1,381	910	771	253	253	254	253	253	253	
8 投資・出資・貸付金	398	392	375	690	370	370	370	370	370	370	
9 繰出金	2,534	2,518	2,149	1,446	2,637	2,629	2,622	2,684	2,643	2,645	
10 普通建設事業費	13,103	9,057	3,219	2,896	5,364	3,898	3,395	2,822	1,582	2,042	
11 災害等事業費	3,248	1,891	1,332	421	0	0	0	0	0	0	
12 予備費	0	0	5	5	5	5	5	5	5	5	
歳出合計	40,328	31,294	23,524	22,265	25,277	20,012	19,389	18,800	17,614	17,891	
※決算額は地方財政状況調査より											

頁	改訂後											
	第6章 財政計画											
89	【歳入】 (単位: 百万円)											
	区 分	平成22年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 計画額	令和6年度 計画額	令和7年度 計画額	令和8年度 計画額
	1 地方税	3,842	4,349	4,296	4,289	4,317	4,115	4,163	4,189	4,080	4,093	4,107
	2 地方譲与税	214	182	186	204	223	223	248	223	223	223	223
	3 利子割交付金	11	6	5	2	3	3	3	3	2	2	3
	4 配当割・株式譲渡割交付金等	4	18	13	12	62	85	71	53	53	53	53
	5 地方消費税交付金	406	686	729	649	877	900	814	900	900	900	900
	6 自動車取得税交付金	31	32	34	17	0	0	0	0	0	0	0
	7 環境性能割交付金	0	0	0	4	9	8	8	9	9	9	9
	8 地方特例交付金	59	8	14	57	26	166	37	72	72	72	72
	9 地方交付税	6,630	9,312	8,418	7,106	6,982	6,760	6,566	6,016	6,091	6,074	5,954
	10 交通安全対策特別交付金	6	4	3	3	4	3	5	4	4	4	4
11 分担金・負担金	227	161	162	110	63	42	44	69	69	69	69	
12 使用料・手数料	114	238	252	250	239	250	263	248	248	248	248	
13 国庫支出金	2,270	8,869	4,148	3,771	7,520	4,512	3,306	3,241	3,058	3,084	3,313	
14 県支出金	1,287	2,236	1,729	1,316	1,470	1,225	1,442	1,304	1,458	1,245	1,342	
15 財産収入	30	320	186	110	93	79	70	100	100	100	100	
16 寄附金	13	113	110	111	174	205	301	400	450	500	500	
17 繰入金	273	9,932	6,004	4,134	4,776	880	1,389	1,285	632	768	316	
18 繰越金	530	5,572	4,022	1,791	1,642	2,068	200	100	100	100	100	
19 諸収入	536	939	756	641	671	665	612	655	655	655	655	
20 地方債	2,282	1,373	2,018	1,890	1,818	1,960	2,348	2,210	1,400	1,000	1,400	
歳入合計	18,765	44,349	33,085	26,467	30,949	24,150	21,890	21,081	19,604	19,200	19,268	
※決算額は地方財政状況調査より												
【歳出】 (単位: 百万円)												
区 分	平成22年度 決算額	平成29年度 決算額	平成30年度 決算額	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 当初予算額	令和5年度 計画額	令和6年度 計画額	令和7年度 計画額	令和8年度 計画額	
1 人件費	3,285	3,348	3,352	3,406	3,441	3,404	3,408	3,373	3,373	3,349	3,333	
2 物件費	1,901	3,047	2,829	3,061	3,066	3,560	3,202	3,118	3,029	2,973	2,747	
3 維持補修費	174	177	153	141	136	124	61	130	130	130	130	
4 扶助費	2,859	3,306	3,199	3,329	3,316	4,032	3,106	3,220	3,246	3,271	3,297	
5 補助費等	2,520	2,899	4,450	3,598	8,779	2,913	3,414	3,070	3,054	3,017	2,914	
6 公債費	2,024	2,149	2,072	2,025	2,045	2,029	2,181	2,190	2,177	2,251	2,606	
7 積立金	430	6,119	1,381	1,235	1,148	1,325	555	152	152	152	152	
8 投資・出資・貸付金	409	398	392	361	672	748	689	702	671	677	682	
9 繰出金	1,904	2,534	2,518	2,436	1,855	1,815	1,539	1,863	1,852	1,835	1,821	
10 普通建設事業費	2,583	13,103	9,057	3,761	3,408	3,120	3,740	3,257	1,915	1,540	1,582	
11 災害等事業費	38	3,248	1,891	1,472	1,015	110	0	0	0	0	0	
12 予備費	0	0	0	0	0	0	5	5	5	5	5	
歳出合計	18,127	40,328	31,294	24,825	28,881	23,181	21,890	21,081	19,604	19,200	19,268	
※決算額は地方財政状況調査より												

備考 改訂部分は、下線の部分である。